



インプレスビジネスメディア インターネットメディア総合研究所  
[ 新産業調査レポートシリーズ ]

# データセンター 調査報告書 2013

Data Center Research Report 2013

データセンター完全ガイド [監修]  
インターネットメディア総合研究所 [編]

S A M P L E

**本サンプル版の利用について**

本サンプル版の配布やWebサイトへのアップロードなどの行為について特に制限はございません。ご自由にご利用ください。掲載データの利用については、下記「**データの利用にあたって**」の記述に準じます。ご参照ください。

なお、本サンプル版を販売するなどの商業利用は禁止いたしますのであらかじめご了承ください。

**掲載データの取り扱いについて****■CD-ROMの内容**

本報告書のCD-ROMには以下のファイルを収録しています。

- データセンター調査報告書 2013.pdf  
本調査報告書の本文PDFです。  
このPDFはAdobe Acrobat XIで作成しています。Adobe Reader X以上で開覧できます。  
お持ちでない方はアドビのホームページ(<http://www.adobe.com/jp/products/reader/>)からダウンロードしてください。
- データセンターのユーザー調査  
本調査報告書の第3章のユーザー調査結果をExcel形式で収録しています。
- ReadMe.txt  
ファイルのご利用に際しての注意事項を書いたテキストファイルです。ご利用の前にこのファイルをお読みください。

**■データの利用にあたって**

データの利用に関し、以下の事項を遵守してください。

- (1) 社内文書などに引用する場合、著作権法で認められた引用の範囲内でご利用ください。また、その際、必ず出所を明記してください。  
例:「データセンター調査報告書 2013」(株式会社インプレスビジネスメディア発行)
- (2) 雑誌や新聞などの商業出版物に引用される場合は、下記までご一報ください。  
株式会社インプレスビジネスメディア インターネットメディア総合研究所  
〒102-0075 東京都千代田区三番町 20  
電話 03-5275-9040 / FAX 03-5275-8089  
[report-info@impress.co.jp](mailto:report-info@impress.co.jp)
- (3) 紙面、データ、その他の態様を問わず、本報告書に掲載したデータを利用して本製品と同一または類似する製品を製作し、頒布することを禁止します。
- (4) 本製品(およびその複製物を含む)を、当社の書面による承諾なしに第三者に譲渡、転売、貸与または利用許諾することを禁止します。
- (5) お客様が法人である場合、その法人内に従事する者のみ使用できます。

※なお、株式会社インプレスビジネスメディアおよび著作権者は本データの利用により発生したいかなる損害につきましても、一切責任を負いません。

**■商標などについて**

本報告書に登場する商品名・サービス名は、一般に各社の商標または登録商標です。

本文中は™マークまたは®マークは明記していません。

掲載したURLは2013年9月6日現在のものです。サイトの都合で変更されることがあります。

あらかじめご了承ください。

本書は、インプレスビジネスメディアによる専門媒体『データセンター完全ガイド』による監修のもと、データセンターの市場動向、サービス動向、ユーザー企業の利用動向をまとめた調査報告書である。2007年に第1回目を発行し、7年目を迎えた。2007年以前から同媒体が蓄積してきた資料、データ、知見をもとに、過去から現在までのデータセンター産業の変遷から将来に向けた動きまで網羅することを目的としている。

ブレードサーバー対応の新設データセンターは都内や近郊がほとんどだったが、クラウドの普及により地方に新設してコストを抑制する方向が顕著だ。電力コスト削減を目的に、ほとんどが外気冷却（フリークーリング）を採用。しかし後続にキャッチアップされ、スペック面での差別化は難しい状況だ。東日本大震災によってBCPが注目され、多数の引き合いが殺到したという。地域分散はBCPに有効であり、各地のデータセンター事業者同士が連携する動きがある。一方、異なる得意分野を相互に生かした新しいタイプの事業者間連携も始まった。昨今の急成長ではSNS（ソーシャルゲーム）、核テナント誘致よって関連が集積するエコシステム、ビッグデータといった分野が今後有望そうであり、サーバー需要、データセンター需要、クラウド需要、利用料金に着目して今回の調査ならびに分析を行った。

第1章の「市場概況」では、『データセンター完全ガイド』が日々の最新ニュースや業界トレンド、独自の取材活動で入手した情報などの豊富な知見をもとに、データセンターに関する最新動向やトピックスを「データセンターの新設状況」「データセンターのスペックは進歩しているか?」「データセンター電力問題の現在」「BCP、DRとデータセンター連携」「救世主はSNSかエコシステムか、それともビッグデータか?」の観点からまとめ、今後のデータセンタービジネスが目指すべき方向などについて市場を概観している。

第2章の「データセンターサービス分析」では、市場で提供されているデータセンターサービスの調査結果を掲載している。169サービスの基本スペックや付加価値オプション、特長などを調査し、『データセンター完全ガイド』のサイトや雑誌版に掲載したデータをさらに多角的に分析している。最新データの分析に加え、2009年から2013年までの時系列の分析も掲載。総床面積や総ラック数、回線総量、IX・ISP、所在地などの基本スペック、ラック料金や回線料金のサービス費用も掲載している。

第3章の「利用企業動向調査」では、データセンター利用企業を対象としたアンケートの調査結果を掲載している。調査は、2013年8月に利用企業の担当者500人を対象に実施し、データセンターの利用状況や選定理由、支払っている金額、満足度、満足な点、不満な点などをまとめて掲載している。

第4章の「データセンターサービス一覧」では、第2章の元データとなっている日本国内におけるデータセンターサービスの連絡先やサービス仕様や特長などを一覧形式で掲載している。

本書では、「データセンターの基本スペックやサービス費用」などの詳細な調査結果を盛り込んでおり、データセンターサービスが進むべき方向性を豊富なデータから読み取れるようにしている。本書がみなさま方のビジネスのお役に立てれば幸いである。

2013年9月

株式会社インプレスビジネスメディア インターネットメディア総合研究所

# 目次

<b>第 1 章 市場概況</b> .....	<b>13</b>
1.1 データセンターの新設状況.....	14
■ 電力消費量バブル.....	14
■ 地方大型データセンターの伸張.....	14
■ 計算できる事業投資としてのデータセンター建設.....	15
1.2 データセンターのスペックは進歩しているか?.....	18
■ 次世代型のウリであった機能・設備の標準化.....	18
■ 今後導入・標準化が予想されるテクノロジー.....	18
1.3 データセンター電力問題の現在.....	20
■ 電気料金上昇にどう対応するか?.....	20
■ フリークーリングの普及.....	20
■ 電力消費削減への流れ.....	20
1.4 BCP、DR とデータセンター連携.....	23
■ 3.11 からの 2 年.....	23
■ アライアンスの基本は遠距離連携.....	23
■ BCP 目的ではない新たな連携の始まり.....	24
1.5 救世主は SNS かエコシステムか、それともビッグデータか?.....	25
■ データセンター事業は成長産業か?.....	25
■ 成長ユーザーを発見したデータセンター.....	25
■ ビッグデータニーズは勃興するか?.....	26
<b>第 2 章 データセンターサービス分析</b> .....	<b>29</b>
2.1 本章のデータについて.....	30
2.2 基本スペック.....	31
2.2.1 回線総量.....	31
2.2.2 接続先の IX・ISP.....	33
2.2.3 データセンターの所在地.....	35
2.2.4 総床面積.....	37
2.2.5 総ラック数.....	38
2.2.6 稼動サーバー数.....	41
2.2.7 入退室認証.....	42
2.2.8 セキュリティー認証.....	44
2.2.9 常駐スタッフ数.....	46
2.3 提供サービス.....	47
2.3.1 提供サービス.....	47
2.4 サービス費用.....	51
2.4.1 ラック月額料金.....	51
2.4.2 共有回線月額料金.....	53
2.4.3 専有回線月額料金.....	55
2.5 クロス分析.....	57

2.5.1	基本スペック	総床面積と回線総量の相関	57
2.5.2	基本スペック	総床面積と総ラック数の相関	58
2.5.3	基本スペック	総床面積と稼働サーバー数の相関	59
2.5.4	基本スペック	総床面積と常駐スタッフ数の相関	60
2.5.5	サービス料金	地域別 1 ラックの平均月額料金	61
2.5.6	サービス料金	地域別 10Mbps 専有回線の平均月額料金	62
<b>第 3 章 利用企業動向調査</b>			<b>63</b>
3.1	調査概要		65
3.1.1	調査概要		65
	■ 調査対象		65
	■ 対象地域		65
	■ 調査方法		65
	■ サンプル条件		65
	■ 有効回答数		65
	■ 調査期間		65
3.1.2	回答者（回答企業）のプロフィール		66
3.2	データセンターの利用状況		68
3.2.1	データセンターの利用用途		68
3.2.2	利用事業者ランキング		71
3.2.3	利用のきっかけ		72
3.2.4	利用しているデータセンターの個所数		76
3.2.5	利用データセンターの開始時期		78
3.2.6	主に利用しているデータセンターの契約期間		81
3.2.7	利用している回線のキャリア		84
3.2.8	利用しているラック数		88
3.2.9	利用している回線の種類		90
3.2.10	利用している回線容量		93
3.2.11	1 ラックあたりの利用している電力容量		97
3.2.12	1 ラックで最低限必要な許容電力		101
3.2.13	利用しているサーバー台数		105
3.3	月額費用		108
3.3.1	ラックの月額費用		108
3.3.2	回線の月額費用		111
3.3.3	追加で支払っている電力料金		114
3.4	オプションサービス		117
3.4.1	利用しているオプションサービス		117
3.4.2	オプションサービスの月額料金		118
3.5	データセンターの立地		123
3.5.1	データセンターの所在地		123
3.5.2	データセンターまでの距離		124
3.5.3	データセンターまでの所要時間		128
3.5.4	データセンターの訪問頻度		130
3.5.5	データセンターを訪問する目的		133
3.5.6	オフィスとデータセンターの費用と近接性に関する意識		135
3.6	データセンターに対する評価		139
3.6.1	利用中のデータセンターの選択理由		139

3.6.2	利用しているデータセンターの満足度.....	144
3.6.3	利用しているデータセンターの満足な点.....	146
3.6.4	利用しているデータセンターの不満な点.....	150
3.6.5	データセンターに強化して欲しい点.....	155
3.7	データセンターの移転/統合意向.....	159
3.7.1	データセンターの移転経験の有無.....	159
3.7.2	データセンターの移転/統合の可能性.....	161
3.7.3	データセンターを移転/統合する理由.....	164
3.7.4	データセンターを移転/統合しない理由.....	168
3.8	クラウド.....	171
3.8.1	SaaSの利用状況.....	171
3.8.2	PaaSの利用状況.....	173
3.8.3	IaaSの利用状況.....	176
3.8.4	SaaSの利用目的.....	178
3.8.5	パブリッククラウドに対する取り組み状況.....	180
3.8.6	プライベートクラウドに対する取り組み状況.....	182
3.8.7	ハイブリッドクラウドに対する取り組み状況.....	185
3.8.8	クラウドに取り組む前の実現方法.....	188
<b>第4章</b>	<b>データセンターサービス一覧.....</b>	<b>191</b>

# 掲載資料一覧

資料 2.2.1	回線総量の回答状況	33
資料 2.2.2	回線総量の推移	33
資料 2.2.3	回線総量の合計と1サービスあたりの平均回線総量の推移	34
資料 2.2.4	接続先のIX・ISPの回答状況	35
資料 2.2.5	接続先のIX・ISP	36
資料 2.2.6	所在地の回答状況	37
資料 2.2.7	所在地数の合計と1サービスあたりの平均所在地数(折れ線グラフ)の推移	37
資料 2.2.8	都道府県別データセンターの所在地数(降順)	38
資料 2.2.9	都道府県別データセンターの所在地数(全国地図)	38
資料 2.2.10	総床面積の回答状況	39
資料 2.2.11	総床面積の推移	39
資料 2.2.12	総床面積の合計と1サービスあたりの平均総床面積の推移	40
資料 2.2.13	総ラック数の回答状況	41
資料 2.2.14	総ラック数の推移	41
資料 2.2.15	総ラック数の合計と1サービスあたりの平均総ラック数の推移	41
資料 2.2.16	稼動サーバー数の回答状況	42
資料 2.2.17	稼動サーバー数の推移	42
資料 2.2.18	入退室認証の回答状況	43
資料 2.2.19	入退室認証(複数回答)	44
資料 2.2.20	セキュリティー認証の回答状況	45
資料 2.2.21	セキュリティー認証(複数回答)	46
資料 2.2.22	常駐スタッフ数の回答状況	47
資料 2.2.23	常駐スタッフ数の推移	47
資料 2.3.1	提供サービスの有無	48
資料 2.3.2	提供サービスの有無の推移(1/2)	50
資料 2.3.3	提供サービスの有無の推移(2/2)	51
資料 2.4.1	ラック月額料金の回答状況	52
資料 2.4.2	ラック月額料金	53
資料 2.4.3	1ラックの月額料金の推移	53
資料 2.4.4	共有回線月額料金の回答状況	54
資料 2.4.5	共有回線月額料金	54
資料 2.4.6	10Mbps 共有回線月額料金の推移	55
資料 2.4.7	100Mbps 共有回線月額料金の推移	55
資料 2.4.8	専有回線月額料金の回答状況	56
資料 2.4.9	専有回線月額料金	56
資料 2.4.10	10Mbps 専有回線月額料金の推移	57
資料 2.5.1	総床面積と回線総量の相関	58
資料 2.5.2	総床面積と総ラック数の相関	59
資料 2.5.3	総床面積と稼動サーバー数の相関	60
資料 2.5.4	総床面積と常駐スタッフ数の相関	61
資料 2.5.5	地域別1ラックの平均月額料金	62
資料 2.5.6	地域別10Mbps 専有回線の平均月額料金	63
資料 3.1.1	従業員規模(プロフィール)	66
資料 3.1.2	売上規模(プロフィール)	66
資料 3.1.3	業種(プロフィール)	66
資料 3.1.4	地域(プロフィール)	67

資料 3.1.5 上場区分(プロフィール).....	67
資料 3.2.1 データセンターの利用用途(複数回答).....	68
資料 3.2.2 売上規模別データセンターの利用用途(複数回答).....	69
資料 3.2.3 業種別データセンターの利用用途(複数回答).....	70
資料 3.2.4 地域別データセンターの利用用途(複数回答).....	70
資料 3.2.5 利用しているデータセンター事業者ランキング.....	71
資料 3.2.6 利用のきっかけ(複数回答).....	72
資料 3.2.7 売上規模別利用のきっかけ(複数回答).....	73
資料 3.2.8 業種別利用のきっかけ(複数回答).....	74
資料 3.2.9 地域別利用のきっかけ(複数回答).....	75
資料 3.2.10 利用しているデータセンターの個所数.....	76
資料 3.2.11 売上規模別利用しているデータセンターの個所数.....	77
資料 3.2.12 業種別利用しているデータセンターの個所数.....	77
資料 3.2.13 地域別利用しているデータセンターの個所数.....	78
資料 3.2.14 利用データセンターの開始時期.....	78
資料 3.2.15 売上規模別利用データセンターの開始時期.....	79
資料 3.2.16 業種別利用データセンターの開始時期.....	80
資料 3.2.17 地域別利用データセンターの開始時期.....	80
資料 3.2.18 主に利用しているデータセンターの契約期間.....	81
資料 3.2.19 売上規模別主に利用しているデータセンターの契約期間.....	82
資料 3.2.20 業種別主に利用しているデータセンターの契約期間.....	82
資料 3.2.21 地域別主に利用しているデータセンターの契約期間.....	83
資料 3.2.22 利用している回線のキャリア.....	84
資料 3.2.23 売上規模別利用している回線のキャリア(抜粋).....	85
資料 3.2.24 業種別利用している回線のキャリア(抜粋).....	86
資料 3.2.25 地域別利用している回線のキャリア(抜粋).....	87
資料 3.2.26 利用しているラック数.....	88
資料 3.2.27 売上規模別利用しているラック数.....	89
資料 3.2.28 業種別利用しているラック数.....	89
資料 3.2.29 地域別利用しているラック数.....	90
資料 3.2.30 利用している回線の種類.....	90
資料 3.2.31 売上規模別利用している回線の種類.....	91
資料 3.2.32 業種別利用している回線の種類.....	92
資料 3.2.33 地域別利用している回線の種類.....	92
資料 3.2.34 利用している回線容量.....	93
資料 3.2.35 売上規模別利用している回線容量.....	94
資料 3.2.36 売上規模別利用している回線容量(不明除く).....	94
資料 3.2.37 業種別利用している回線容量.....	95
資料 3.2.38 業種別利用している回線容量(不明除く).....	95
資料 3.2.39 地域別利用している回線容量.....	96
資料 3.2.40 地域別利用している回線容量(不明除く).....	96
資料 3.2.41 1ラックあたりの利用している電力容量.....	97
資料 3.2.42 1ラックあたりの利用している電力容量(不明除く).....	97
資料 3.2.43 売上規模別1ラックあたりの利用している電力容量.....	98
資料 3.2.44 売上規模別1ラックあたりの利用している電力容量(不明除く).....	98
資料 3.2.45 業種別1ラックあたりの利用している電力容量.....	99
資料 3.2.46 業種別1ラックあたりの利用している電力容量(不明除く).....	99
資料 3.2.47 地域別1ラックあたりの利用している電力容量.....	100
資料 3.2.48 地域別1ラックあたりの利用している電力容量(不明除く).....	100
資料 3.2.49 1ラックで最低限必要な許容電力.....	101



資料 3.2.50	1 ラックで最低限必要な許容電力(不明除く)	101
資料 3.2.51	売上規模別 1 ラックで最低限必要な許容電力	102
資料 3.2.52	売上規模別 1 ラックで最低限必要な許容電力(不明除く)	102
資料 3.2.53	業種別 1 ラックで最低限必要な許容電力	103
資料 3.2.54	業種別 1 ラックで最低限必要な許容電力(不明除く)	103
資料 3.2.55	地域別 1 ラックで最低限必要な許容電力	104
資料 3.2.56	地域別 1 ラックで最低限必要な許容電力(不明除く)	104
資料 3.2.57	利用しているサーバー台数	105
資料 3.2.58	売上規模別利用しているサーバー台数	106
資料 3.2.59	業種別利用しているサーバー台数	106
資料 3.2.60	地域別利用しているサーバー台数	107
資料 3.3.1	ラックの月額費用	108
資料 3.3.2	ラックの月額費用(不明除く)	108
資料 3.3.3	売上規模別ラックの月額費用	109
資料 3.3.4	業種別ラックの月額費用	110
資料 3.3.5	地域別ラックの月額費用	110
資料 3.3.6	回線の月額費用	111
資料 3.3.7	回線の月額費用(不明除く)	111
資料 3.3.8	売上規模別回線の月額費用	112
資料 3.3.9	業種別回線の月額費用	113
資料 3.3.10	地域別回線の月額費用	113
資料 3.3.11	追加で支払っている月額電力料金	114
資料 3.3.12	売上規模別追加で支払っている月額電力料金	115
資料 3.3.13	業種別追加で支払っている月額電力料金	115
資料 3.3.14	地域別追加で支払っている月額電力料金	116
資料 3.4.1	利用しているオプションサービス	117
資料 3.4.2	オプションサービスの月額料金	118
資料 3.4.3	オプションサービスの月額料金(不明除く)	118
資料 3.4.4	売上規模別オプションサービスの月額料金	119
資料 3.4.5	売上規模別オプションサービスの月額料金(不明除く)	120
資料 3.4.6	業種別オプションサービスの月額料金	120
資料 3.4.7	業種別オプションサービスの月額料金(不明除く)	121
資料 3.4.8	地域別オプションサービスの月額料金	121
資料 3.4.9	地域別オプションサービスの月額料金(不明除く)	122
資料 3.5.1	利用しているデータセンターの所在市区町村	123
資料 3.5.2	利用しているデータセンターの所在都道府県	124
資料 3.5.3	データセンターまでの距離	124
資料 3.5.4	売上規模別データセンターまでの距離	125
資料 3.5.5	売上規模別データセンターまでの距離(不明除く)	125
資料 3.5.6	業種別データセンターまでの距離	126
資料 3.5.7	業種別データセンターまでの距離(不明除く)	126
資料 3.5.8	地域別データセンターまでの距離	127
資料 3.5.9	地域別データセンターまでの距離(不明除く)	127
資料 3.5.10	データセンターまでの所要時間	128
資料 3.5.11	売上規模別データセンターまでの所要時間	129
資料 3.5.12	業種別データセンターまでの所要時間	129
資料 3.5.13	地域別データセンターまでの所要時間	130
資料 3.5.14	データセンターを訪問する頻度	130
資料 3.5.15	売上規模別データセンターを訪問する頻度	131
資料 3.5.16	業種別データセンターを訪問する頻度	132

資料 3.5.17 地域別データセンターを訪問する頻度	132
資料 3.5.18 データセンターを訪問する目的(複数回答)	133
資料 3.5.19 売上規模別データセンターを訪問する目的(複数回答)	134
資料 3.5.20 業種別データセンターを訪問する目的(複数回答)	134
資料 3.5.21 地域別データセンターを訪問する目的(複数回答)	135
資料 3.5.22 オフィスとデータセンターの費用と近接性に関する意識	136
資料 3.5.23 オフィスとデータセンターの費用と近接性に関する意識(不明除く)	136
資料 3.5.24 売上規模別オフィスとデータセンターの費用と近接性に関する意識	137
資料 3.5.25 業種別オフィスとデータセンターの費用と近接性に関する意識	138
資料 3.5.26 地域別オフィスとデータセンターの費用と近接性に関する意識	138
資料 3.6.1 利用中のデータセンターの選択理由(複数回答)	140
資料 3.6.2 売上規模別利用中のデータセンターの選択理由(複数回答)	141
資料 3.6.3 業種別利用中のデータセンターの選択理由(複数回答)	142
資料 3.6.4 地域別利用中のデータセンターの選択理由(複数回答)	143
資料 3.6.5 利用しているデータセンターの満足度	144
資料 3.6.6 売上規模別利用しているデータセンターの満足度	145
資料 3.6.7 業種別利用しているデータセンターの満足度	145
資料 3.6.8 地域別利用しているデータセンターの満足度	146
資料 3.6.9 利用しているデータセンターの満足な点(複数回答)	147
資料 3.6.10 売上規模別利用しているデータセンターの満足な点(複数回答)	148
資料 3.6.11 業種別利用しているデータセンターの満足な点(複数回答)	149
資料 3.6.12 地域別利用しているデータセンターの満足な点(複数回答)	150
資料 3.6.13 利用しているデータセンターの不満な点(複数回答)	151
資料 3.6.14 売上規模別利用しているデータセンターの不満な点(複数回答)	152
資料 3.6.15 業種別利用しているデータセンターの不満な点(複数回答)	153
資料 3.6.16 地域別利用しているデータセンターの不満な点(複数回答)	154
資料 3.6.17 データセンターに強化して欲しい点(複数回答)	155
資料 3.6.18 売上規模別データセンターに強化して欲しい点(複数回答)	156
資料 3.6.19 業種別データセンターに強化して欲しい点(複数回答)	157
資料 3.6.20 地域別データセンターに強化して欲しい点(複数回答)	158
資料 3.7.1 データセンターの移転経験の有無	159
資料 3.7.2 売上規模別データセンターの移転経験の有無	160
資料 3.7.3 業種別データセンターの移転経験の有無	160
資料 3.7.4 地域別データセンターの移転経験の有無	161
資料 3.7.5 データセンターの移転/統合の可能性	161
資料 3.7.6 売上規模別データセンターの移転/統合の可能性	162
資料 3.7.7 業種別データセンターの移転/統合の可能性	163
資料 3.7.8 地域別データセンターの移転/統合の可能性	163
資料 3.7.9 データセンターを移転/統合する理由(複数回答)	164
資料 3.7.10 売上規模別データセンターを移転/統合する理由(複数回答)	165
資料 3.7.11 業種別データセンターを移転/統合する理由(複数回答)	166
資料 3.7.12 地域別データセンターを移転/統合する理由(複数回答)	167
資料 3.7.13 データセンターを移転/統合しない理由(複数回答)	168
資料 3.7.14 売上規模別データセンターを移転/統合しない理由(複数回答)	169
資料 3.7.15 業種別データセンターを移転/統合しない理由(複数回答)	169
資料 3.7.16 地域別データセンターを移転/統合しない理由(複数回答)	170
資料 3.8.1 SaaS の利用状況	171
資料 3.8.2 売上規模別 SaaS の利用状況	172
資料 3.8.3 業種別 SaaS の利用状況	172
資料 3.8.4 地域別 SaaS の利用状況	173

資料 3.8.5 PaaS の利用状況.....	173
資料 3.8.6 売上規模別 PaaS の利用状況.....	174
資料 3.8.7 業種別 PaaS の利用状況.....	175
資料 3.8.8 地域別 PaaS の利用状況.....	175
資料 3.8.9 IaaS の利用状況.....	176
資料 3.8.10 売上規模別 IaaS の利用状況.....	177
資料 3.8.11 業種別 IaaS の利用状況.....	177
資料 3.8.12 地域別 IaaS の利用状況.....	178
資料 3.8.13 SaaS の利用目的(複数回答).....	179
資料 3.8.14 パブリッククラウドに対する取り組み状況.....	180
資料 3.8.15 売上規模別パブリッククラウドに対する取り組み状況.....	181
資料 3.8.16 業種別パブリッククラウドに対する取り組み状況.....	181
資料 3.8.17 地域別パブリッククラウドに対する取り組み状況.....	182
資料 3.8.18 プライベートクラウドに対する取り組み状況.....	182
資料 3.8.19 売上規模別プライベートクラウドに対する取り組み状況.....	183
資料 3.8.20 業種別プライベートクラウドに対する取り組み状況.....	184
資料 3.8.21 地域別プライベートクラウドに対する取り組み状況.....	184
資料 3.8.22 ハイブリッドクラウドに対する取り組み状況.....	185
資料 3.8.23 売上規模別ハイブリッドクラウドに対する取り組み状況.....	186
資料 3.8.24 業種別ハイブリッドクラウドに対する取り組み状況.....	186
資料 3.8.25 地域別ハイブリッドクラウドに対する取り組み状況.....	187
資料 3.8.26 クラウドに取り組む前の実現方法(複数回答).....	188
資料 3.8.27 売上規模別クラウドに取り組む前の実現方法(複数回答).....	189
資料 3.8.28 業種別クラウドに取り組む前の実現方法(複数回答).....	189
資料 3.8.29 地域別クラウドに取り組む前の実現方法(複数回答).....	190

S A M P L E

# 第1章

## 市場概況

---

1.1 データセンターの新設状況.....	14
1.2 データセンターのスペックは進歩しているか? .....	18
1.3 データセンター電力問題の現在.....	20
1.4 BCP、DR とデータセンター連携.....	23
1.5 救世主は SNS かエコシステムか、それともビッグデータか? .....	25

## 1.1 データセンターの新設状況

### ■ 電力消費量バブル

2010年までの都市型データセンター新設ラッシュは、サーバーは増え続け、高性能化したサーバーが必要とする電力消費量も増え続けるという認識を業界全体が共有した結果だった。もちろんラックへの電力供給量についてユーザー企業からの問い合わせも多かっただろう。それ以前から、東京・大手町周辺のデータセンターが満床になり、同渋谷や湾岸地域などに新しいデータセンターを建設するという計画はいくつも進んではいたのだが、それを後押ししたのは電力消費量増大神話だった。

マルチコアの高消費電力CPUやブレードサーバーの導入が進むと、従来のデータセンターの設計ではラックに供給する電力が不足するというのは事実だった。供給電力総量を増加させようにも、今度は冷却排熱の問題が発生し、設置済みの手元の空調設備では処理が追いつかなくなる。しかし、空調のリプレースには少なく見積もっても数千万円の投資が必要になる。

であれば、すでに半分以上の誘致が終わっている従来のデータセンターは、電力量をそれほど求めないユーザー向けにそのまま運用を継続し、電力供給を増やせる新しいデータセンターを高付加価値化して建設し、収益の上昇を目指したい。多くのデータセンターはこうした考えで新規建設を進めた。

しかし、そこにリーマンショックと東日本大震災によるIT投資の手控えが襲った。さらに、仮想統合やクラウドといった新たなテクノロジーは、ユーザーが所有する必要のあったサーバー台数の削減を可能とした。このため、ラックスペース需要の伸びが鈍り、都心のデータセンターはだぶつきがささやかれるようになった。

### ■ 地方大型データセンターの伸張

さらにクラウドの流行の始まりと前後して、スケールメリットでアマゾンに対抗すべく国内に地方大型データセンター開設の波がやってきた。先陣を切って2008年にオープンしたIDCフロンティアの「北九州データセンター（アジア・フロンティア）」は当初大陸向けのサービスも打ち出しておりクラウド前提ではなかったが、インターネットイニシアティブ（IIJ）が2011年に開設した「松江データセンターパーク」、同年さくらインターネットが開設した「石狩データセンター」は、ともにクラウドニーズに対応しながら、従来型のユーザーのうち、データセンターへの入館の必要性が少ないニーズも取り込んでいく方向で建設されたものだ。

これらのデータセンターの共通項として挙げられるのは、先に広大な土地を低コストで確保、低層モジュール化やコンテナ利用で、ニーズにあわせて短期間で追加建設が可能、クラウドを前提とした高速回線で結ぶといった点だ。

IDCフロンティアの「北九州データセンター」は12号まで建設可能な敷地に2013年4月に5号棟が竣工、IIJの「松江データセンターパーク」も24のコンテナで敷地が一杯になるタイミング

が近づいたとして、同月敷地の拡張工事に入った。さくらの「石狩データセンター」も当初全8棟を20年で埋める予定だったが予想の倍の速度でラックが埋まってきているという。

このように好調な地方データセンターがまだ収容の余力を残し、技術的には仮想統合などでサーバー台数の伸びが鈍っていることから、データセンターの新設はいったん止まるのではないかという予想もあった。しかし、新規データセンター建設はラッシュとまではいかなくとも、相変わらず盛んだ。

#### ■計算できる事業投資としてのデータセンター建設

地方型では「北九州データセンター」で先行していた IDC フロンティアが2012年10月に6棟まで増設可能な「福島白河データセンター」を開設した。ニーズは好調のようで、すでに2013年9月竣工予定で各600ラック収容可能なモジュールは2号棟の増設に入っている。

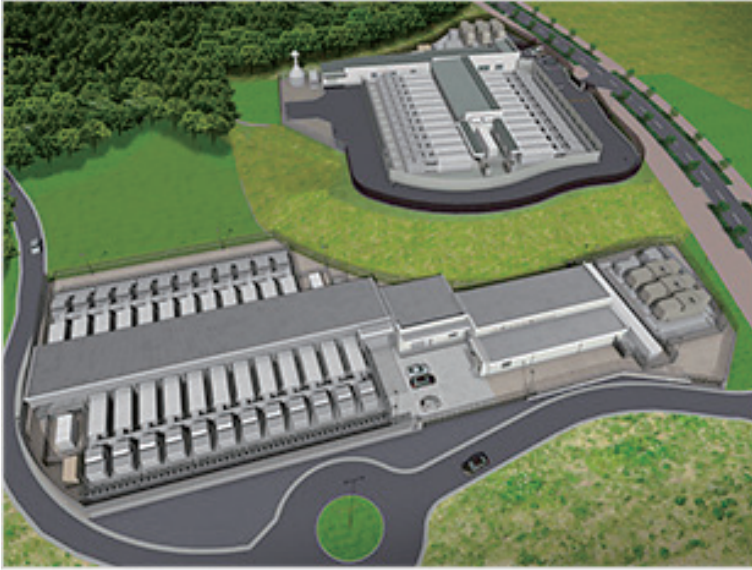
一方、大都市に目をやると、ビットアイルは1400ラックのキャパシティを持つ第5データセンターを第4データセンターと同じ都内の文京区に建設中だ。

2013年に入って大手町に4番目のデータセンターを開設したエクイニクス・ジャパンは、ケイ・オプティコムと提携して大阪では同社として初となる、800ラック超のデータセンターの開設を発表した。同じく関西圏ではカゴヤ・ジャパンが、2014年6月竣工予定で現在の敷地内に別棟の建設を決定。

そのほかにもキヤノン IT ソリューションズや SCSK など、昨年から今年にかけての新設データセンターは決して少なくない。

都市型データセンター建設ラッシュ時は、業界全体の成長への期待がデータセンター新設の動機となっていたが、上記の事業者は業績が好調であり、自社ビジネスの伸びを前提として新規建設に動いている。個々のビジネス内容については後述するが、自社の高収益事業に投資するという健全な形での新設状況になってきているといえるだろう。

# S A M P L E



出所：同社ウェブサイト (<http://www.iiij.ad.jp/DC/dcpark/index.html>)

資料 1.1.1 IIJ「松江データセンターパーク」の拡張後のイメージ

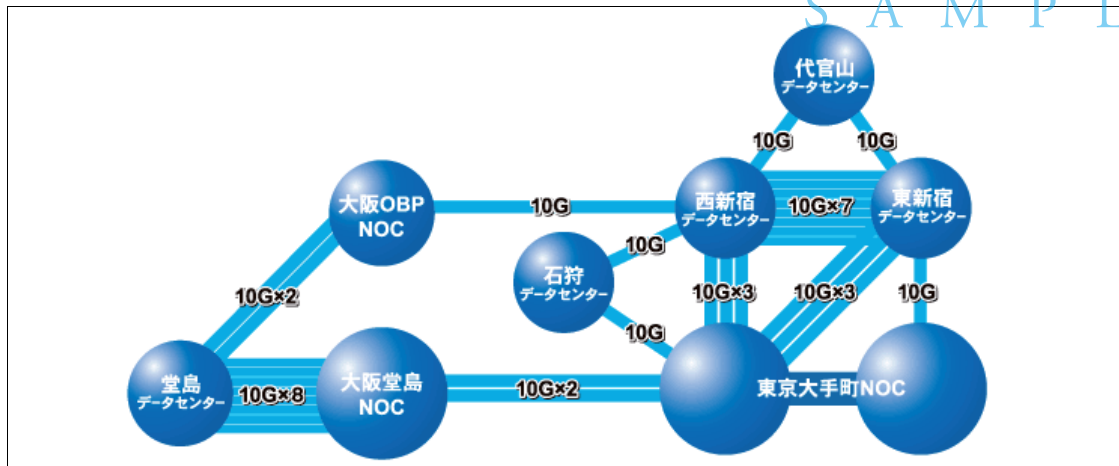


出所：同社ウェブサイト (<http://www.idcf.jp/datacenter/list/shirakawa/>)

資料 1.1.2 IDC フロンティア「福島白河データセンター」外観



S A M P L E



出所：同社ウェブサイト

([http://www.sakura.ad.jp/services/datacenter/networkfacility/backbone\\_map.html](http://www.sakura.ad.jp/services/datacenter/networkfacility/backbone_map.html))

※地方型データセンターは、強力なネットワークによって利用範囲を広げている。さくらインターネットの石狩データセンター（図中央）は自社の他のデータセンターと10Gbpsで結ばれている

資料 1.1.3 さくらインターネット「バックボーンネットワークマップ」

## 第2章 データセンターサービス分析

2.1	本章のデータについて	30
2.2	基本スペック	31
2.2.1	回線総量	31
2.2.2	接続先の IX・ISP	33
2.2.3	データセンターの所在地	35
2.2.4	総床面積	37
2.2.5	総ラック数	38
2.2.6	稼動サーバー数	40
2.2.7	入退室認証	41
2.2.8	セキュリティー認証	43
2.2.9	常駐スタッフ数	45
2.3	提供サービス	46
2.3.1	提供サービス	46
2.4	サービス費用	50
2.4.1	ラック月額料金	50
2.4.2	共有回線月額料金	52
2.4.3	専有回線月額料金	54
2.5	クロス分析	56
2.5.1	基本スペック 総床面積と回線総量の相関	56
2.5.2	基本スペック 総床面積と総ラック数の相関	57
2.5.3	基本スペック 総床面積と稼動サーバー数の相関	58
2.5.4	基本スペック 総床面積と常駐スタッフ数の相関	59
2.5.5	サービス料金 地域別 1 ラックの平均月額料金	60
2.5.6	サービス料金 地域別 10Mbps 専有回線の平均月額料金	61

## 2.1 本章のデータについて

---

本章の集計に用いたデータは、データセンターサービスに依頼し、ウェブを使った回答フォームに各社のサービス内容などを入力していただき、インプレスビジネスメディア発行の雑誌『データセンター完全ガイド』に掲載したものである。

分析には 2009 年～2013 年までの 5 年分のデータを使用しており、それぞれの調査時期は下記の通りである。

2009 年 3 月	： 2009 年 2 月下旬～3 月上旬	147 サービス
2010 年 3 月	： 2010 年 2 月下旬～3 月上旬	150 サービス
2011 年 6 月	： 2011 年 5 月下旬～6 月上旬	156 サービス
2012 年 6 月	： 2012 年 5 月下旬～6 月上旬	164 サービス※1
2013 年 7 月	： 2013 年 5 月下旬～7 月上旬	169 サービス※1

なお、本文グラフ中で調査時期が明記されていないグラフは、2013 年 7 月のデータを集計したものである。

本文グラフ中の表記で「未回答」となっている項目は、調査時点でデータセンターサービスよりデータを取得できなかった項目を表す。同様に「非公開」となっている項目は、データセンターサービスがデータを公表していない項目を表す。

※1：集計後（雑誌発行後）、社名変更などについて個別にいくつか更新している。

# S A M P L E

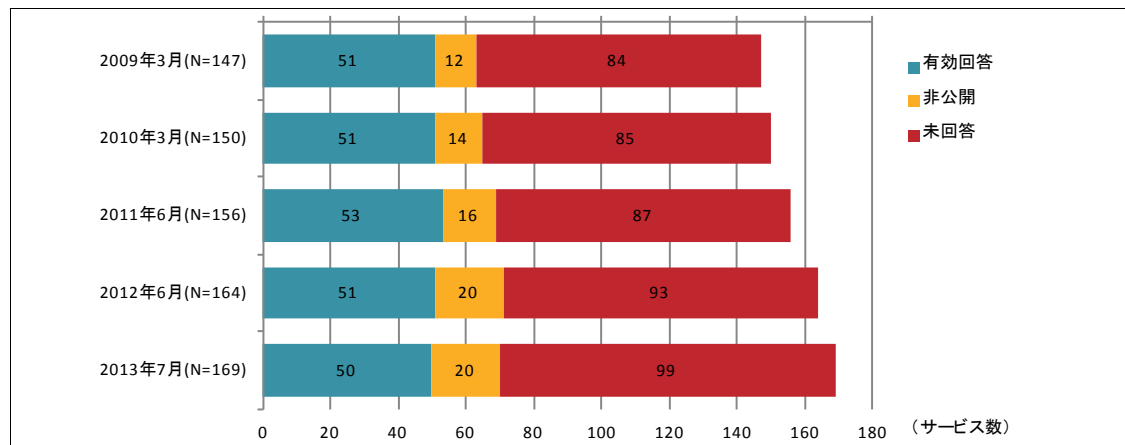
## 2.2 基本スペック

### 2.2.1 回線総量

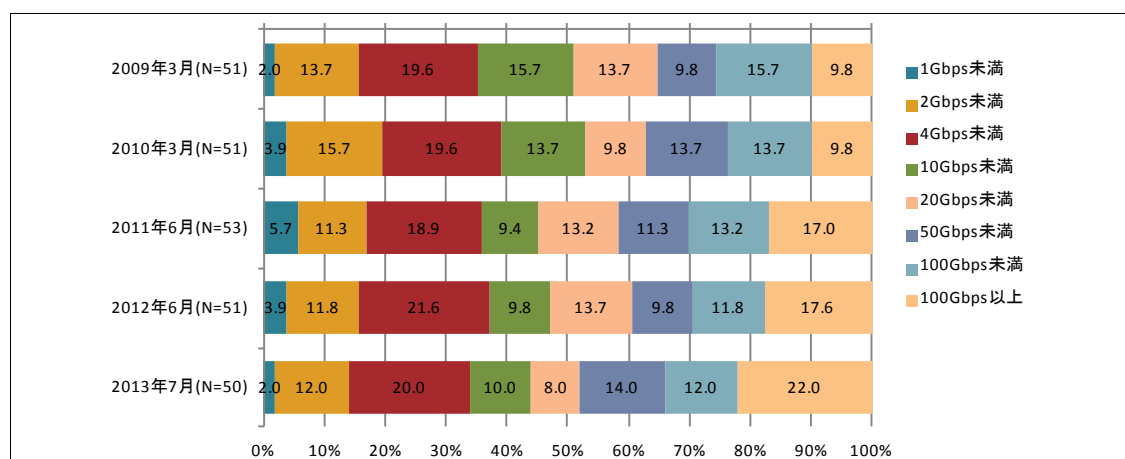
回線総量についての有効回答は対象 169 のうち 50 である。

2013 年 7 月の回線総量は、最も高ランクの「100Gbps 以上」が 22.0%で最も比率が高い。2012 年から 2013 年にかけては「50Gbps 未満」や「100Gbps 以上」の回答数が昨年から 2 つずつ増加しており、引き続き増加傾向が読み取れる。

上位 2 つである 50Gbps 以上（「100Gbps 未満」と「100Gbps 以上」）の比率は 2009 年 3 月には 25.5%であったが、2013 年 7 月には 34.0%まで増加している。

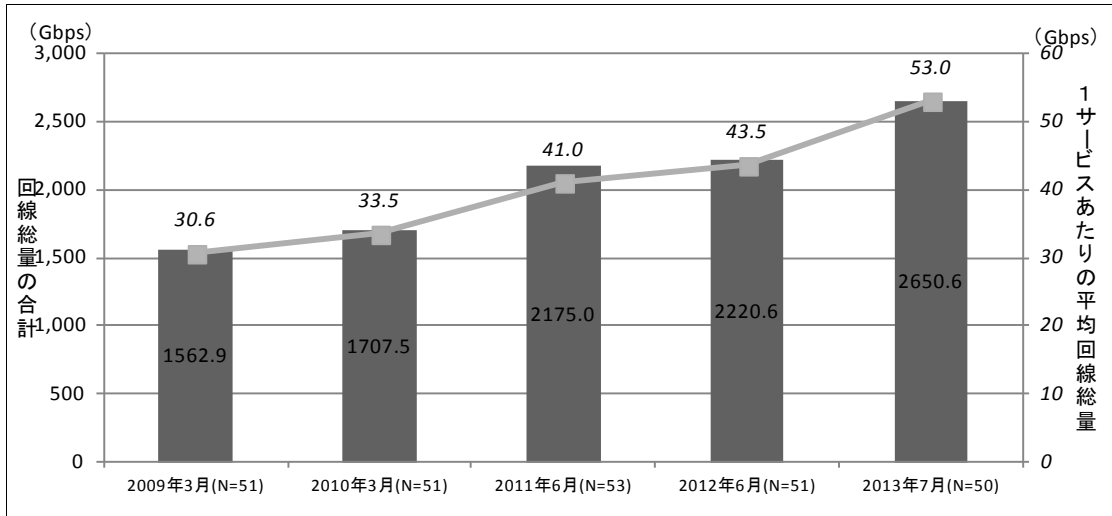


資料 2.2.1 回線総量の回答状況



資料 2.2.2 回線総量の推移

1 サービスあたりの平均回線総量は 2013 年 7 月で 53.0Gbps である。2011 年から 2012 年にかけては微増にとどまっていたが、この 1 年では明らかな増加となっている。2009 年から一貫して増加傾向が続き、回線総量の合計は 2013 年 7 月には 2650.6Gbps となり、2009 年比で約 1.7 倍に増加している。



※回線総量について有効回答のみを集計している

資料 2.2.3 回線総量の合計と 1 サービスあたりの平均回線総量の推移

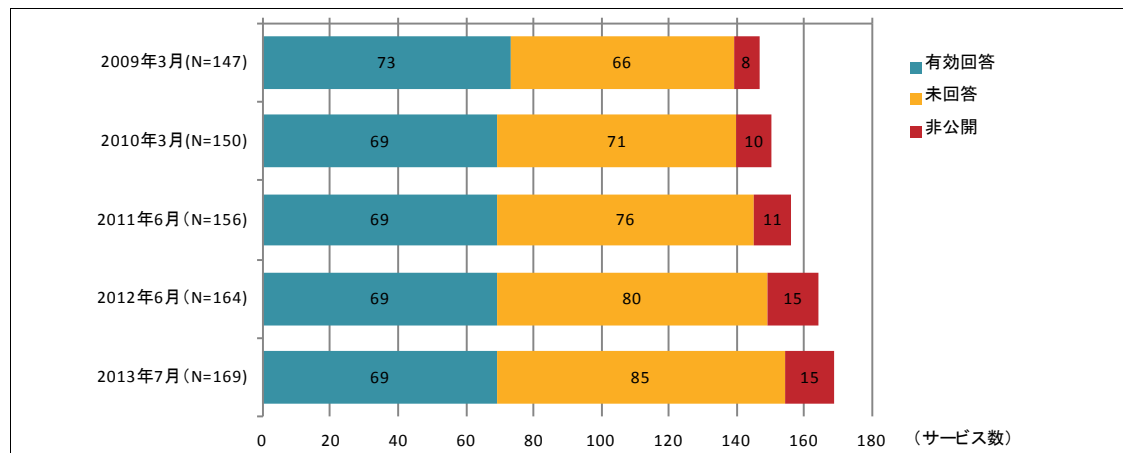
## S A M P L E

## 2.2.2 接続先のIX・ISP

接続先のIX・ISPについての有効回答数は対象169のうち69である。

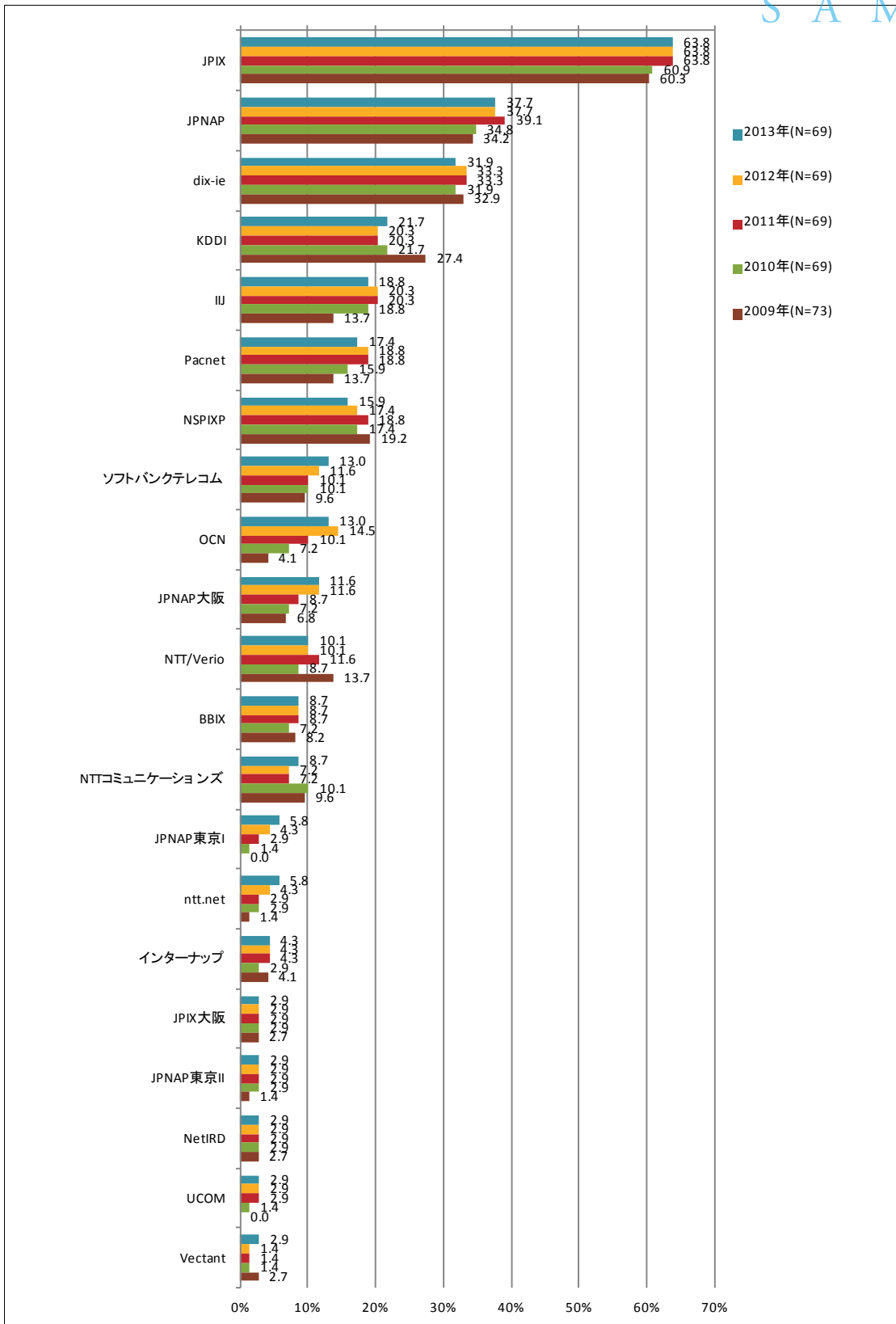
接続先のIX・ISPの比率で最も高いのは「JPIX」の63.8%であり、以下「JPNAP」が37.7%、「dix-ie」が31.9%、「KDDI」と「IIJ」の順で続く。これら比率が高いIX・ISPはいずれも昨年とほぼ同じ比率であり、ここから特定のデータセンターが固定化して特定のIX・ISPに接続し、しかも比率が変わらないことから継続して接続し続けている様子が見て取れる。

一方、5年間の変化を見た場合、「JPNAP」はここ数年比率が横ばいであるが別途「JPNAP 東京I」という詳細な回答もあり合計すると増加傾向となっている。一方、「KDDI」はグラフに掲載していない2008年以前から低下傾向が続いていたが下げ止まり、この1年では1つ回答数が増加している。また「ソフトバンクテレコム」や「OCN」など接続数が少ないIX・ISPが徐々に接続数を伸ばしている状況も見て取れる。



資料 2.2.4 接続先のIX・ISPの回答状況

S A M P L E



資料 2.2.5 接続先の IX・ISP

# S A M P L E

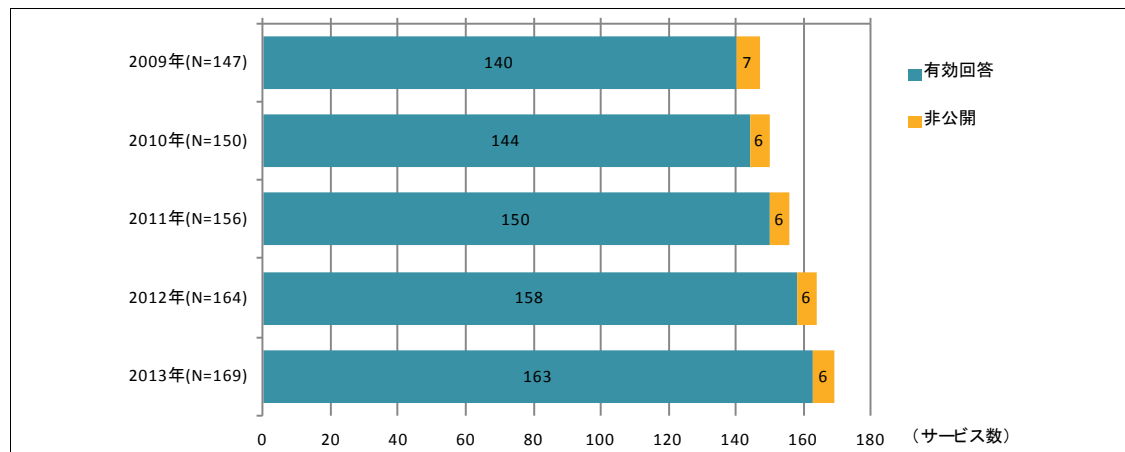
## 2.2.3 データセンターの所在地

データセンターの所在地について有効回答が得られたのは対象 169 のうち 163 である。

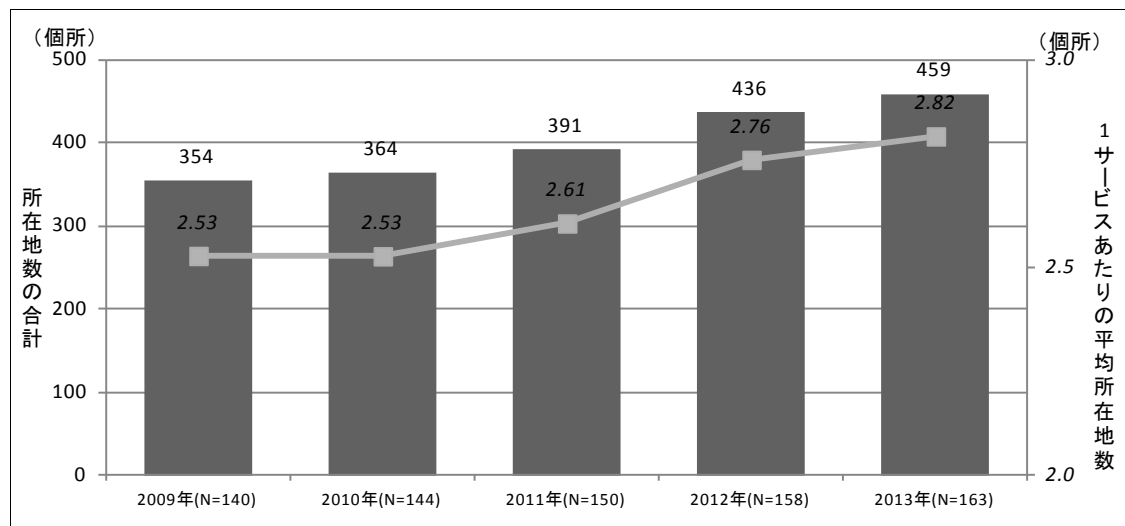
以下はデータセンターの所在地を、都道府県別に数値化したものである。1 サービスが複数の所在地を回答している場合は複数扱いとし、同一都道府県内に複数の所在地があると回答している場合も複数でカウントしている。

1 サービスあたりの平均所在地数は 2.82 であり、2010 年から直近 3 年間は増加傾向が続いている。また、所在地数の合計も、昨年の 436 カ所から 459 カ所に増加している。

※都道府県名が明示されている回答と、都道府県名を特定できる回答のみを集計対象としている。過年度のデータについても同様の方法で再集計の上、掲載している。



資料 2.2.6 所在地の回答状況



資料 2.2.7 所在地数の合計と 1 サービスあたりの平均所在地数（折れ線グラフ）の推移



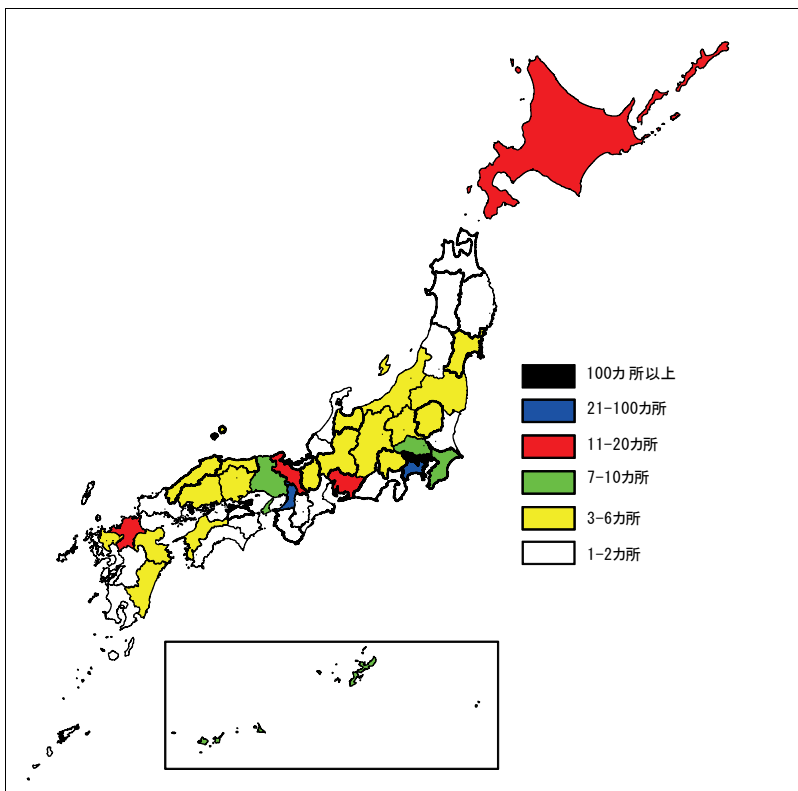
以下はデータセンターの所在地を都道府県別に集計したもので、前ページのデータに加え、多数の地域に展開しているデータセンターについては、公開情報より所在地を補完して集計している。

データセンターの所在地が最も多いのは東京都の192であり、2位である大阪府の70に大差をつけている。

個所数が6個所以上（上位4分の1）の都道府県を見ると、沖縄県以外は政令指定都市を含む都道府県となっており、東京都以外でも大都市圏で多いことが分かる。

都道府県	個所数	都道府県	個所数	都道府県	個所数	都道府県	個所数
東京都	192	群馬県	5	滋賀県	3	香川県	2
大阪府	70	富山県	5	鳥取県	3	熊本県	2
神奈川県	32	広島県	5	岡山県	3	青森県	1
北海道	18	宮崎県	5	愛媛県	3	岩手県	1
愛知県	16	山梨県	4	大分県	3	秋田県	1
福岡県	14	長野県	4	茨城県	2	山形県	1
京都府	11	島根県	4	福井県	2	石川県	1
埼玉県	10	佐賀県	4	静岡県	2	徳島県	1
千葉県	10	福島県	3	三重県	2	高知県	1
兵庫県	9	栃木県	3	奈良県	2	長崎県	1
沖縄県	7	新潟県	3	和歌山県	2	鹿児島県	1
宮城県	6	岐阜県	3	山口県	2		

資料 2.2.8 都道府県別データセンターの所在地数（降順）



資料 2.2.9 都道府県別データセンターの所在地数（全国地図）

# 第3章

## 利用企業動向調査

3.1	調査概要	65
3.1.1	調査概要	65
3.1.2	回答者（回答企業）のプロフィール	66
3.2	データセンターの利用状況	68
3.2.1	データセンターの利用用途	68
3.2.2	利用事業者ランキング	71
3.2.3	利用のきっかけ	72
3.2.4	利用しているデータセンターの個所数	76
3.2.5	利用データセンターの開始時期	78
3.2.6	主に利用しているデータセンターの契約期間	81
3.2.7	利用している回線のキャリア	84
3.2.8	利用しているラック数	88
3.2.9	利用している回線の種類	90
3.2.10	利用している回線容量	93
3.2.11	1ラックあたりの利用している電力容量	97
3.2.12	1ラックで最低限必要な許容電力	101
3.2.13	利用しているサーバー台数	105
3.3	月額費用	108
3.3.1	ラックの月額費用	108
3.3.2	回線の月額費用	111
3.3.3	追加で支払っている電力料金	114
3.4	オプションサービス	117
3.4.1	利用しているオプションサービス	117
3.4.2	オプションサービスの月額料金	118
3.5	データセンターの立地	123
3.5.1	データセンターの所在地	123
3.5.2	データセンターまでの距離	124
3.5.3	データセンターまでの所要時間	128
3.5.4	データセンターの訪問頻度	130
3.5.5	データセンターを訪問する目的	133
3.5.6	オフィスとデータセンターの費用と近接性に関する意識	135
3.6	データセンターに対する評価	139
3.6.1	利用中のデータセンターの選択理由	139
3.6.2	利用しているデータセンターの満足度	144
3.6.3	利用しているデータセンターの満足な点	146

3.6.4	利用しているデータセンターの不満な点.....	150
3.6.5	データセンターに強化して欲しい点.....	155
3.7	データセンターの移転/統合意向.....	159
3.7.1	データセンターの移転経験の有無.....	159
3.7.2	データセンターの移転/統合の可能性.....	161
3.7.3	データセンターを移転/統合する理由.....	164
3.7.4	データセンターを移転/統合しない理由.....	168
3.8	クラウド.....	171
3.8.1	SaaSの利用状況.....	171
3.8.2	PaaSの利用状況.....	173
3.8.3	IaaSの利用状況.....	176
3.8.4	SaaSの利用目的.....	178
3.8.5	パブリッククラウドに対する取り組み状況.....	180
3.8.6	プライベートクラウドに対する取り組み状況.....	182
3.8.7	ハイブリッドクラウドに対する取り組み状況.....	185
3.8.8	クラウドに取り組む前の実現方法.....	188

本章では、データセンターユーザーに実施した調査をもとに、ユーザー動向を把握する。各設間とも全体集計のほか、基本的に売上規模別集計、業種別集計、地域別集計を掲載している。

## 3.1 調査概要

---

### 3.1.1 調査概要

#### ■調査対象

- ・NTT レゾナント社の goo リサーチモニター

#### ■対象地域

- ・全国

#### ■調査方法

- ・goo リサーチを利用した web アンケート

#### ■サンプリング条件

- ・勤務先においてデータセンターを利用して、データセンターの選定や決定に関与する個人

#### ■有効回答数

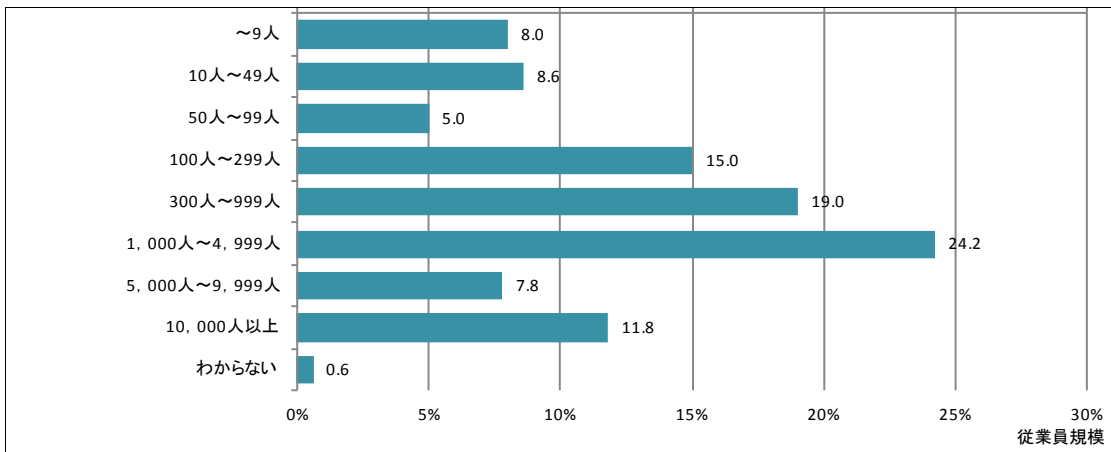
- ・500 人

#### ■調査期間

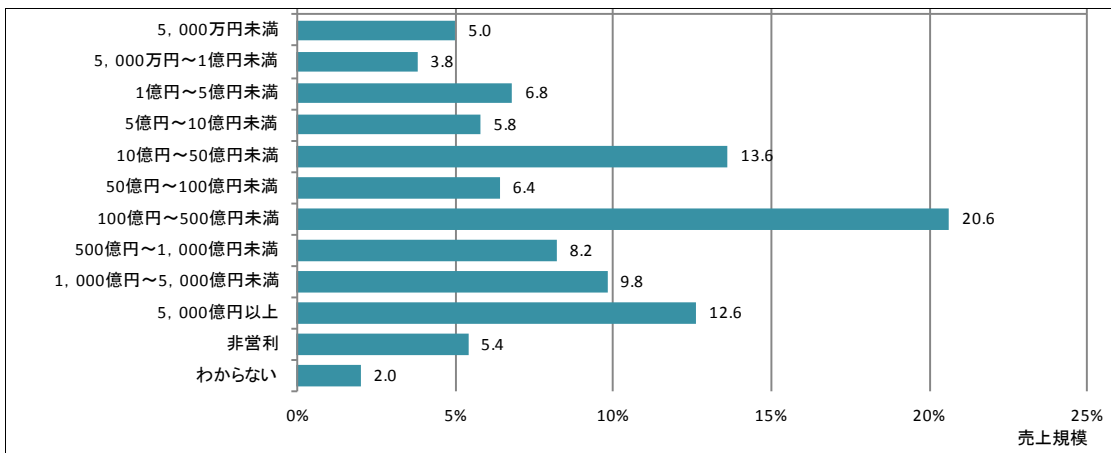
- ・2013 年 8 月 9 日（金）～19 日（月）

S A M P L E

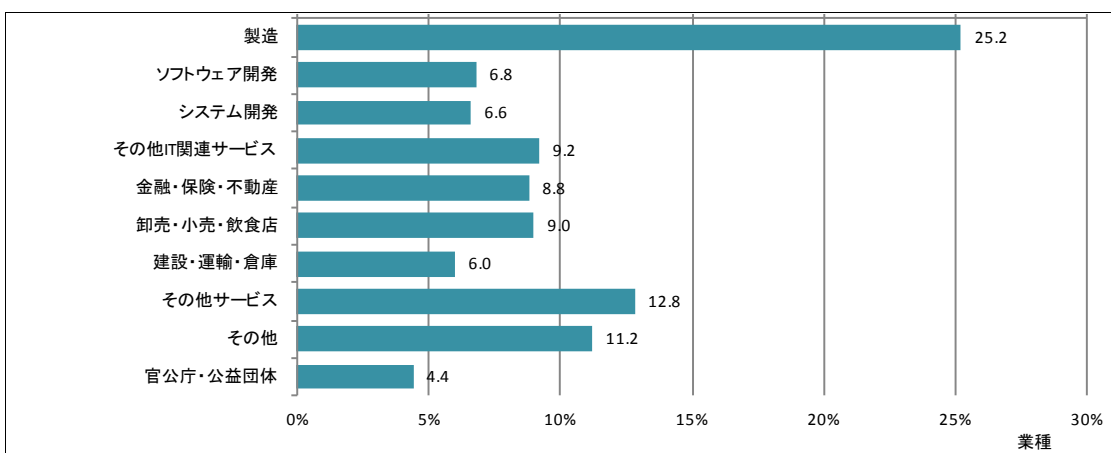
3.1.2 回答者（回答企業）のプロフィール



資料 3.1.1 従業員規模（プロフィール）



資料 3.1.2 売上規模（プロフィール）



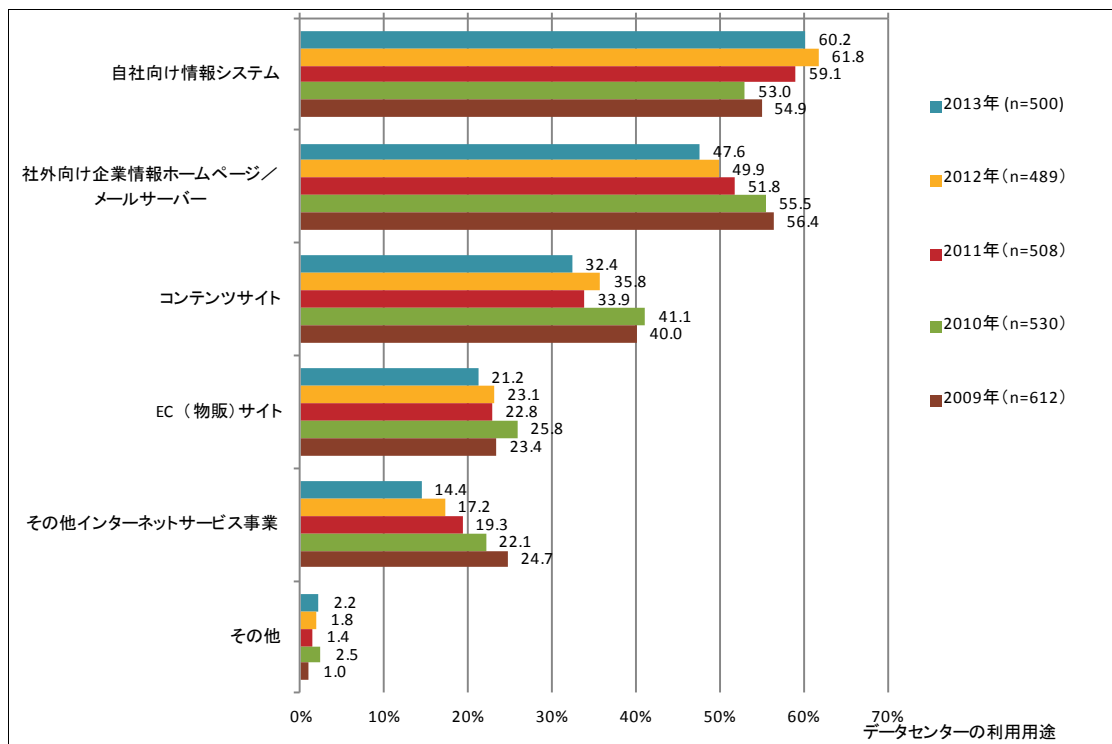
資料 3.1.3 業種（プロフィール）

## 3.2 データセンターの利用状況

### 3.2.1 データセンターの利用用途

データセンターの利用用途では、「自社向け情報システム」が60.2%で最も比率が高く、昨年から1.6ポイントの微減である。次いで「社外向け企業情報ホームページ/メールサーバー」が47.6%となっているが、昨年より2.3ポイント減少しており、近年減少傾向となっている。以下、「コンテンツサイト」、「EC（物販）サイト」、「その他インターネットサービス事業」の順である。

東日本大震災以降、BCPでの利用拡大によって「自社向け情報システム」は増加傾向が続いていたが、今年は昨年からは微減となっており、一段落ついた格好となっている。一方、「社外向け企業情報ホームページ/メールサーバー」が減少傾向が続いていることは、移行が容易なこうしたサーバーをクラウド利用に移行したことなどが要因として考えられる。



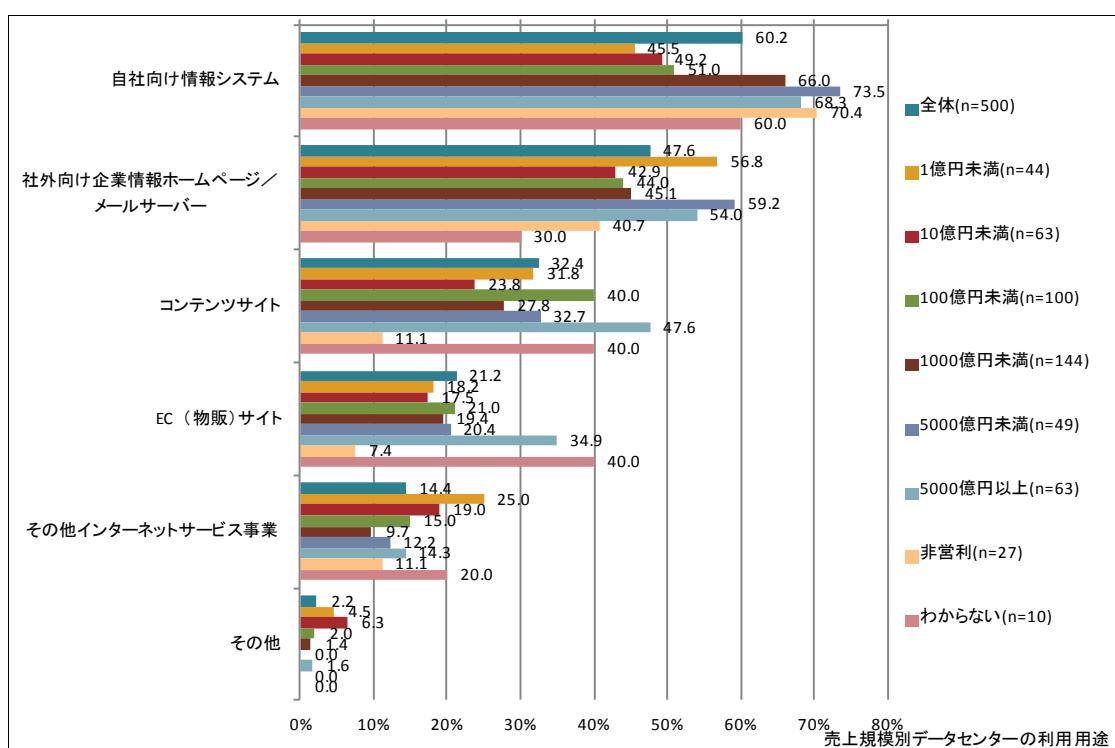
資料 3.2.1 データセンターの利用用途（複数回答）

S A M P L E

ユーザー企業の売上規模別に見ると、「自社向け情報システム」では規模の大きい企業で比率が高い傾向で「1000 億円未満」以上の規模の企業では 7 割前後と高い。「社外向け企業情報ホームページ/メールサーバー」は売上規模が 1 億円未満の企業や 1000 億円以上の企業で 6 割弱と高い。

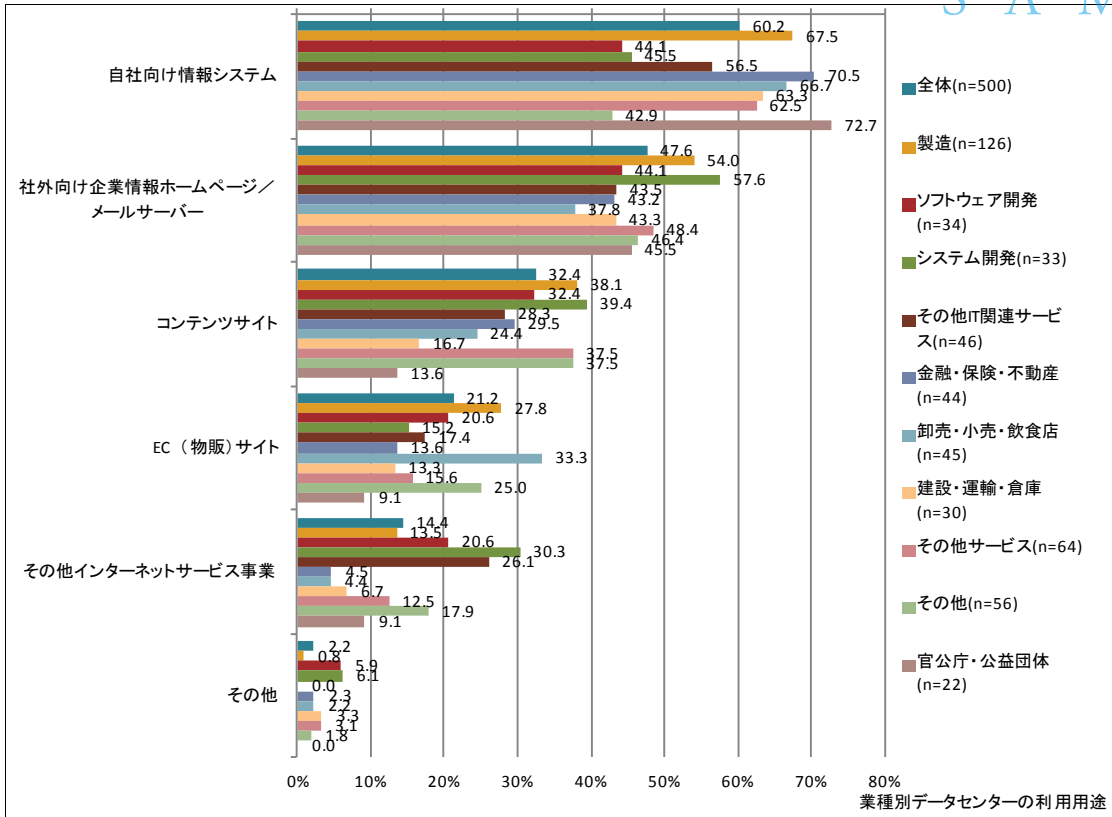
業種別に見ると、「自社向け情報システム」の比率はほとんどの業種で最も高い比率となっているが、中でも特に高いのは、官公庁の 72.7%や金融・保険・不動産の 70.5%である。反対に、ソフトウェア開発やシステム開発、その他の業種では低い比率であり、「社外向け企業情報ホームページ/メールサーバー」での利用用途の方が高い。「EC（物販）サイト」では事業に直結する卸売・小売・飲食店が 33.3%と他の業種より高い。

地域別に見ると、どの地域でも「自社向け情報サービス」の比率が最も高いが、中部では 48.4%と他の地域の企業より低く、これは昨年と同じ傾向である。

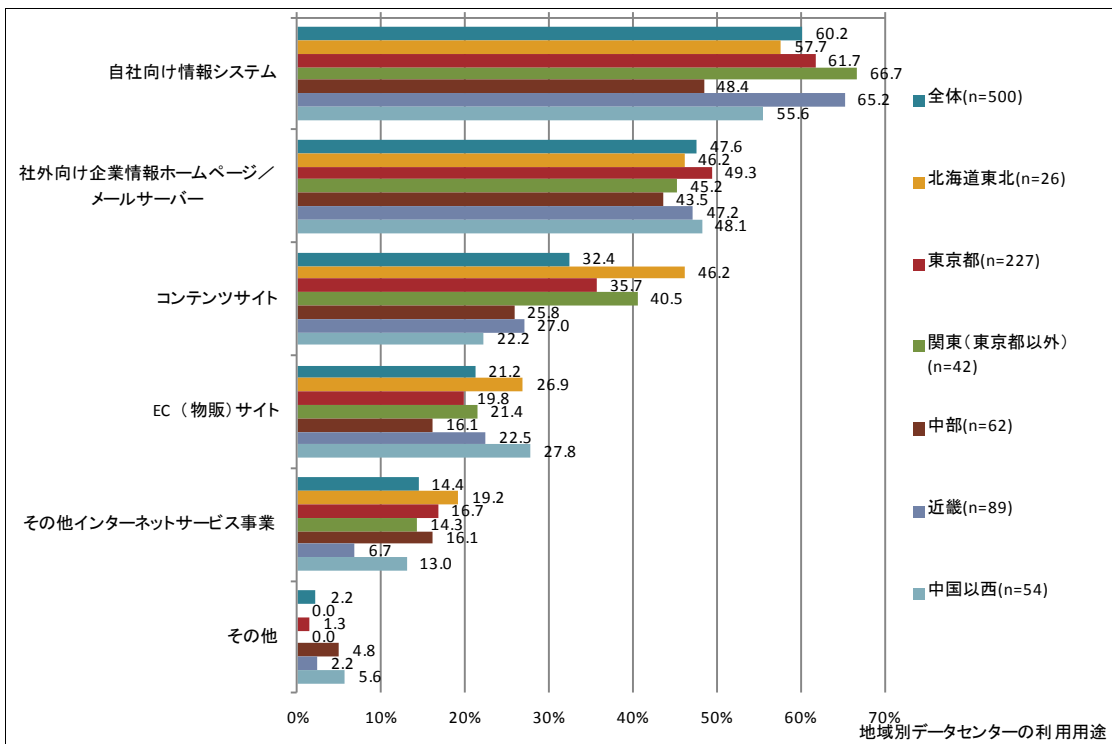


資料 3.2.2 売上規模別データセンターの利用用途（複数回答）

S A M P L E



資料 3.2.3 業種別データセンターの利用用途 (複数回答)



資料 3.2.4 地域別データセンターの利用用途 (複数回答)



## S A M P L E

## 3.2.2 利用事業者ランキング

利用しているデータセンターの事業者名を自由回答で調査・集計した。「NTT」だけなど具体的な事業者を特定できない場合は、そのまま集計している。2件以上の回答があった事業者だけ個別集計し、1件の場合は「その他」に分類している。

トップは「NTT」の53件で、「富士通」の36件、「NTTデータ」の30件、「NEC」や「さくらインターネット」と続く。上位3事業者は昨年と同じであり、NTT関連の事業者が上位に多い。

なお、レンタルサーバー事業者などがいくつか含まれており、ユーザー企業（アンケート回答者）が区別できていない状況も見取れる。

事業者名	件数	%
NTT	53	10.6%
富士通	36	7.2%
NTTデータ	30	6.0%
NEC	22	4.4%
さくらインターネット	22	4.4%
日本IBM	21	4.2%
NTTコミュニケーションズ	19	3.8%
富士通エフ・アイ・ピー	14	2.8%
NTT東日本	12	2.4%
ビットアイル	10	2.0%
KDDI	9	1.8%
アット東京	9	1.8%
日立	8	1.6%
NTTスマートコネク	6	1.2%
NTT西日本	6	1.2%
SCSK	6	1.2%
ケイ・オプティコム	6	1.2%
ソフトバンクテレコム	6	1.2%
関電システムソリューションズ	6	1.2%
大塚商会	6	1.2%
伊藤忠テクノソリューションズ	5	1.0%
IDCフロンティア	4	0.8%
IIJ	4	0.8%
AGS	3	0.6%
TOKAIコミュニケーションズ	3	0.6%
キャノンITソリューションズ	3	0.6%
キューデンインフォコム	3	0.6%
ワダックス	3	0.6%
日立製作所	3	0.6%

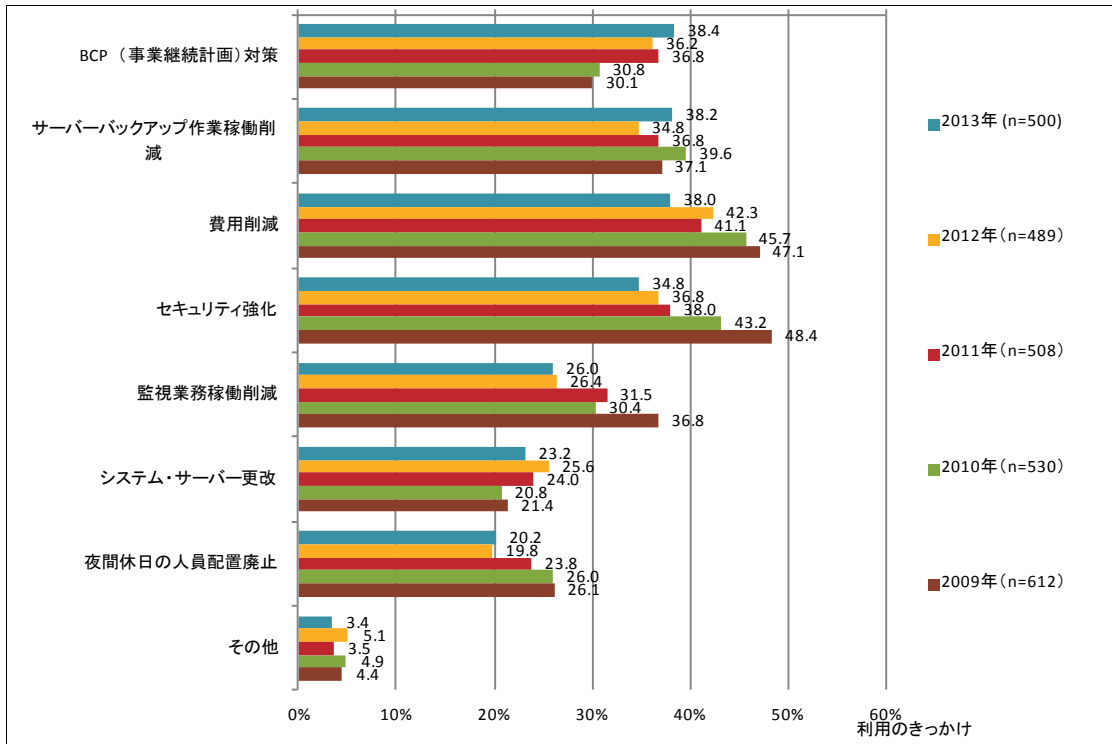
事業者名	件数	%
HP	2	0.4%
JBCC	2	0.4%
NTTコミュニケーションズ	2	0.4%
STNet	2	0.4%
TIS	2	0.4%
TKC	2	0.4%
インテック	2	0.4%
エクイニクス・ジャパン	2	0.4%
エックスサーバー	2	0.4%
カゴヤ・ジャパン	2	0.4%
キャッチボール	2	0.4%
ジャストシステム	2	0.4%
セコム	2	0.4%
ほくでん情報テクノロジー	2	0.4%
ミライコミュニケーションネットワーク	2	0.4%
ヤマトシステム開発	2	0.4%
リコー	2	0.4%
新日鉄住金ソリューションズ	2	0.4%
東芝ソリューション	2	0.4%
独自	2	0.4%
日本システムウエア	2	0.4%
野村総合研究所	2	0.4%
その他	83	16.6%
秘匿	25	5.0%
無効	11	2.2%

資料 3.2.5 利用しているデータセンター事業者ランキング

# S A M P L E

## 3.2.3 利用のきっかけ

利用のきっかけは、「BCP（事業継続計画）対策」が 38.4%、「サーバーバックアップ作業稼働削減」が 38.2%、「費用削減」が 38.0%と続く。上位の 2 項目は昨年より比率が上昇しており、反対にそれ以外の項目は比率を下げている。



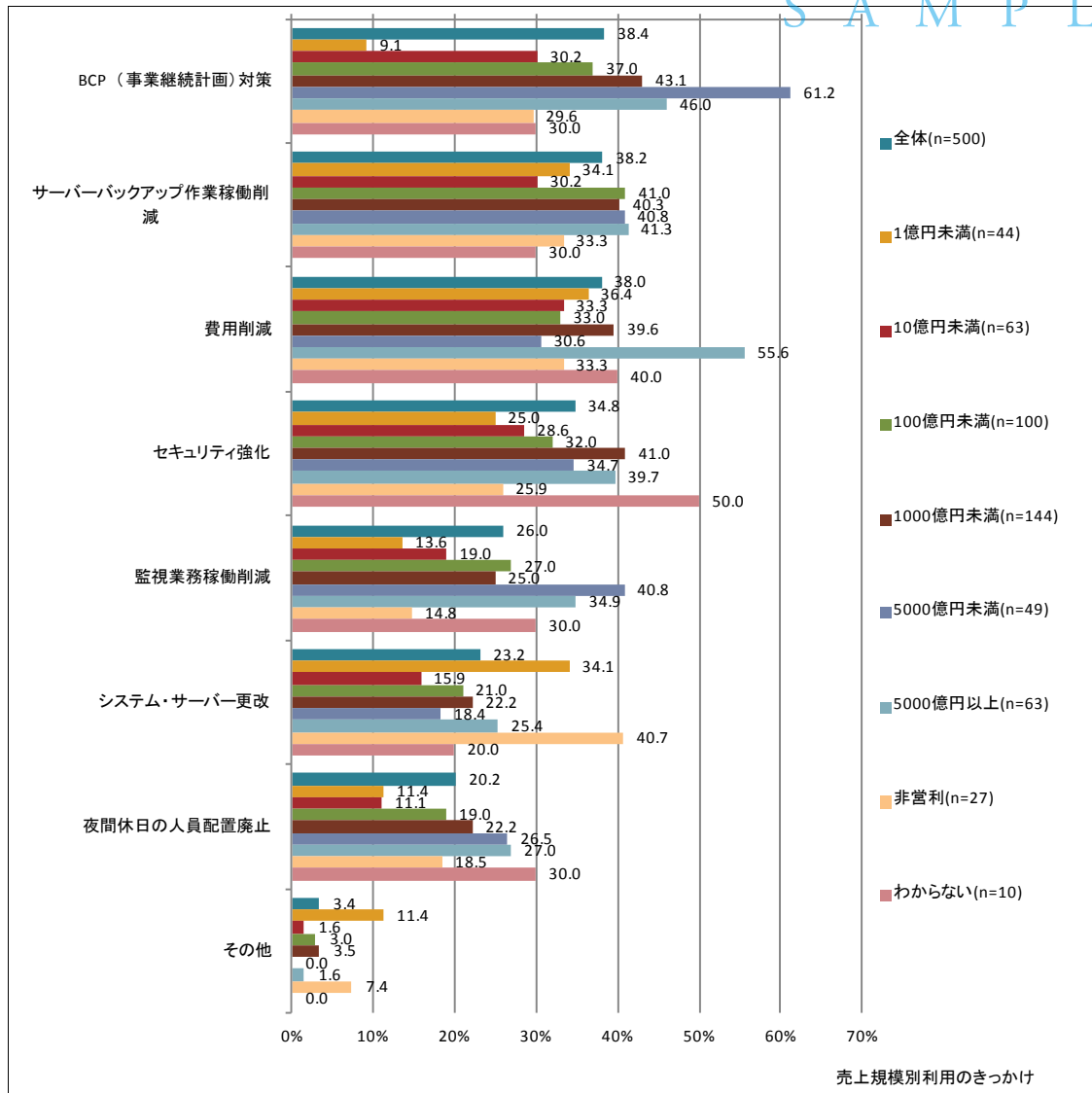
資料 3.2.6 利用のきっかけ（複数回答）

ユーザー企業の売上規模別に見ると、「全体」で最も比率が高い「BCP（事業継続計画）対策」では規模の大きい企業ほど比率が高い傾向が見られる。同様の傾向は「セキュリティ強化」や「監視業務稼働削減」、「夜間休日の人員配置廃止」でも見られる。

業種別に見ると、バラつきが大きく最も比率が高いきっかけ（要因）は業種によって異なっており、「BCP（事業継続計画）対策」「サーバーバックアップ」「費用削減」に分散している。建設・運輸・倉庫では「セキュリティ強化」が、官公庁・公益団体では「システム・サーバー更改」が主なきっかけとなっている。

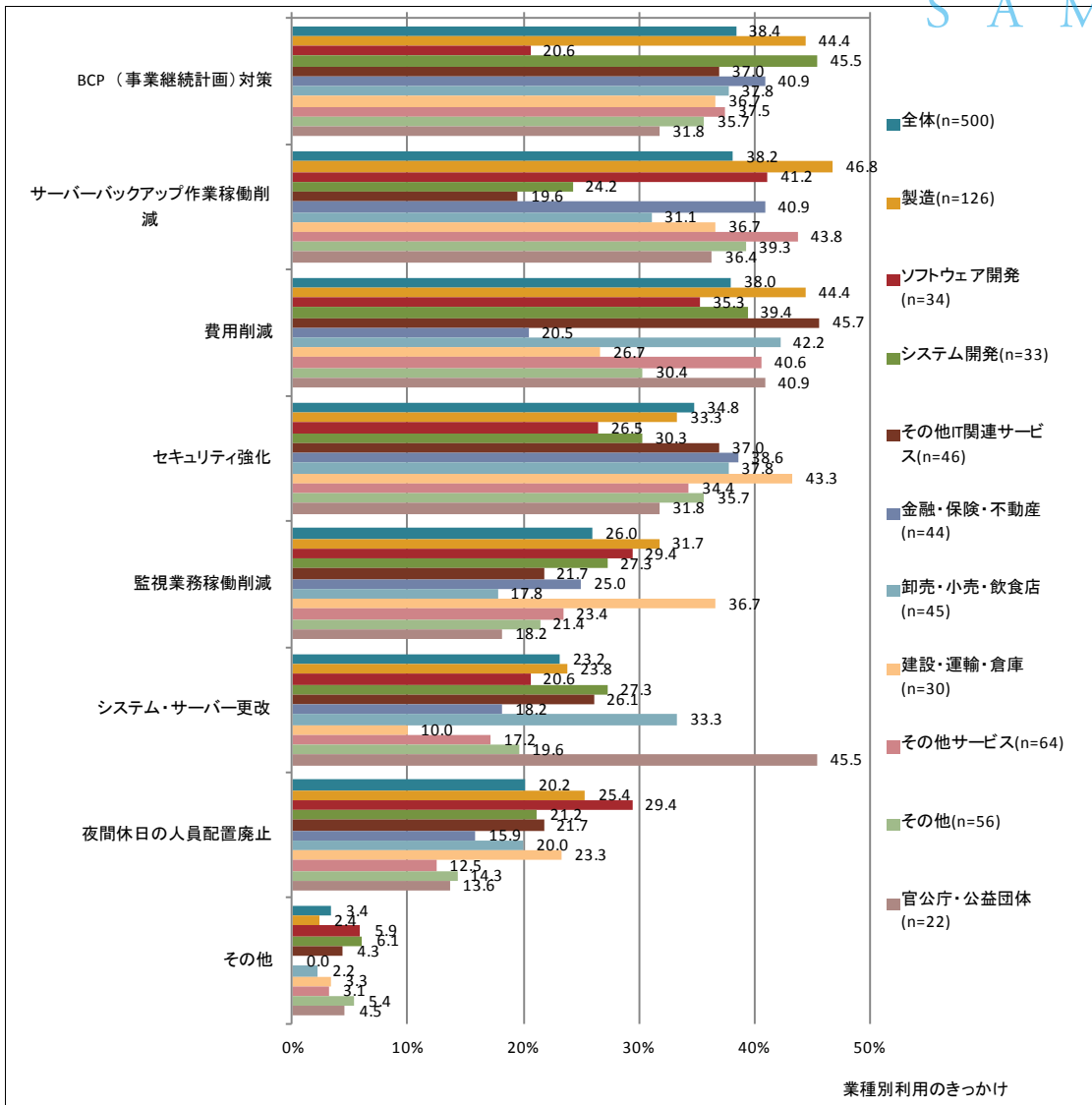
地域別に見ると、北海道では全体で最も高い「BCP（事業継続計画）対策」が 23.1%と低く、「サーバーバックアップ作業稼働削減」が 61.5%と突出して高い。近畿では「サーバーバックアップ作業稼働削減」、中国以西では「費用削減」が主なきっかけとなっているが、その他の地域では「BCP（事業継続計画）対策」が最も高い比率である。

S A M P L E



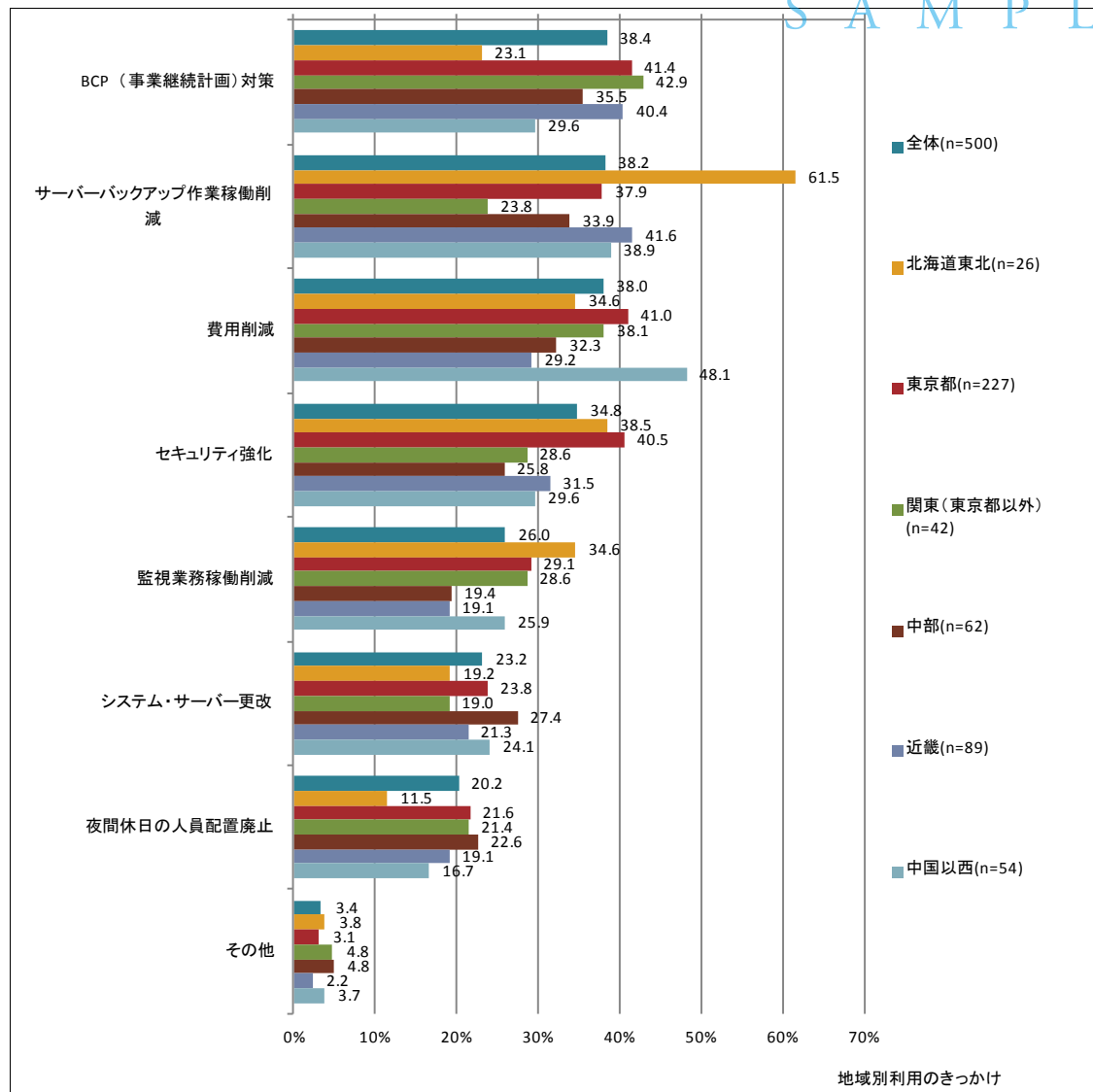
資料 3.2.7 売上規模別利用のきっかけ（複数回答）

S A M P L E



資料 3.2.8 業種別利用のきっかけ（複数回答）

S A M P L E



資料 3.2.9 地域別利用のきっかけ（複数回答）

## 第4章 データセンターサービス一覧

@DACS-iDC .....	197
@PTOP .....	198
AiDC (アドバンスド・インターネットデータセンター) .....	199
AIR インターネットサービス .....	200
A-mode Secure DataCenter .....	201
at+link コロケーションサービス .....	202
BIGLOBEハウジングサービス .....	203
Bit-isle iDC サービス .....	204
BizService インターネットデータセンター .....	205
BUSINESS ぶらら ハウジングサービス .....	206
CAC データセンターサービス .....	207
CODA ネットワークセンター .....	208
ComSpace I・II・III、ComSpace West .....	209
CTC データセンター .....	210
CVH ハウジングサービス .....	211
CWJ インターネットデータセンターサービス .....	212
CYBER-SPACE Service .....	213
D@TA Center (データセンター) .....	214
DataCenter .....	215
Data Center Service .....	216
DATAHOTEL .....	217
DataSync .....	218
DCN データセンターハウジングサービス (渋谷) .....	219
DNP インターネットデータセンター .....	220
DSK-IDC .....	221
DSR アウトソーシングサービス .....	222
EVOnet-iDC .....	223
EXFORT .....	224
FIT-iDC .....	225
FRT-iDC サービス .....	226
FSI データセンターサービス .....	227
H-IX Data Center .....	228
ICT-24 ハウジングサービス .....	229
IDC フロンティア .....	230
IHI エスキューブ 豊洲データセンター .....	231
IJ データセンターサービス .....	232

## S A M P L E

IPS データセンター	233
i-TEC SERVER ハウジングサービス	234
ITKeeper マネージ IT サービス	235
iTSCOM.net for Business	236
IT アウトソーシングサービス	237
IT アウトソーシングサービス (FJM 第二データセンター)	238
IT アウトソーシングサービス (大阪中央データセンター)	239
IXENT Co-Location Service	240
JIP アウトソーシングサービス	241
JSOL データセンターサービス	242
KAGOYA DC+	243
KoCoE インターネットデータセンタ	244
KRP データセンター	245
KS Solutions データセンター	246
KVH データセンター・サービス	247
MDC (MatsukeiDataCenter)	248
Me@Gle	249
merisis データセンターサービス	250
MIND iDC サービス	251
MKI 東京西データセンター	252
naBic IDC Service	253
NET LINK 伊万里	254
netXDC	255
NEXSOURCING (ネクサソーシング)	256
NI+C システム運用サービス	257
NISSHO データセンター	258
N-Plus	259
NP データセンターサービス	260
NRI ネットコム データセンターサービス	261
NSW データセンターサービス	262
NTT DATA 堂島 MMR (Meet-Me-Room)	263
NTT コミュニケーションズ	264
NTT コムウェア	265
NTT コムウェア北海道 グリーンプレースサービス	266
NTT 西日本	267
NTT 東日本データセンター	268
NTT ビズリンク nDC	269
Q'siDC (キューズアイディシー)	270
RenbirdDataCenter	271
SaaS Ses ハウジングサービス	272
SaiNet iDC	273

## S A M P L E

S-CUBE iDC.....	274
SG システム ハウジングサービス.....	275
SRI ハウジングサービス.....	276
STNet インターネットデータセンターサービス.....	277
TCS データセンター.....	278
TELEHOUSE.....	279
TOPICA コロケーション.....	280
U-Cloud アウトソーシングサービス.....	281
UCOM データセンター.....	282
USEN BROAD-GATE 02 ビジネス iDC.....	283
WADAX ハウジングサービス.....	284
WebARENA Symphony.....	285
ZAQ サーバハウジングサービス.....	286
アイネット.....	287
アイフォート・データセンター.....	288
アウトソーシング.....	289
アット東京.....	290
アールワークス マネージドサービスセンター (MSC).....	291
イーツ.....	292
インターナップ・プレミアムコロケーション.....	293
インターネットデータセンターサービス.....	294
インターネットデータセンターサービス.....	295
宇部 iDC.....	296
エクイニクス・ジャパン.....	297
エクステーション (インフォコムデータセンターサービス).....	298
エヌシーアイ データセンターサービス.....	299
エムアンドシーシステム データセンターサービス.....	300
おおさか iDC.....	301
大塚商会 iDC.....	302
沖縄 GDC.....	303
オージス総研データセンターサービス.....	304
キッズウェイ iDC サービス.....	305
キャッツインターネットハウジングサービス.....	306
キヤノン IT ソリューションズ (システムマネジメントサービス).....	307
業務システムお預かりサービス.....	308
クロネコデータセンターサービス.....	309
グリーンデータセンタ 共通 IT 基盤サービス ACORE.....	310
群馬データセンター.....	311
ケイ・オブティコム データセンターサービス.....	312
ケイズアウトソーシングセンター.....	313
京阪神ビルディング IDC.....	314



## S A M P L E

コムチュアマネージドサービス	315
コロケーションサービス	316
コロケーションサービス	317
さいたま iDC	318
さくら UTOPIA アウトソーシングサービス	319
さくらインターネット データセンターサービス	320
サービスソリューションセンター	321
シティアスコム データセンターサービス	322
新日鉄ソリューションズ 統合データセンター	323
シンフォニー・クラウド・コンピューティング	324
スカイアーチ・ハウジングサービス	325
セキュアデータセンター	326
セキュアデータセンター山陰、鳥取	327
ソネットデータセンター	328
ソフトクリエイティブ・サーバーセンターサービス	329
データセンターアウトソーシングサービス	330
データセンタ・アウトソーシングソリューション	331
データセンター・サービス	332
データセンターサービス	333
データセンターサービス	334
データセンターサービス	335
データセンターサービス	336
データセンター&システム運用ソリューション	337
トランスネット データセンターサービス	338
にしてつデータセンター	339
日経 DMC	340
ネットフォレスト・データセンター	341
ハウジング ケーシング コロケーション	342
ハウジングサービス	343
ハウジングサービス	344
ハウジングサービス「blue Case」	345
バリューコア 大阪梅田 iDC	346
フォースクーナ ハウジングサービス	347
富士通	348
フューチャーデザイン iDC サービス	349
フリービットクラウド VDC (パーチャルデータセンター)	350
ブロードセンター	351
ブロードバンドタワー データセンターサービス	352
ベッコアメ・ハウジングサービス	353
ベライゾンデータセンターソリューション	354
マネージドハウジング	355

## S A M P L E

マネージドハウジングサービス.....	356
マルチフィードサービス.....	357
丸の内データセンター.....	358
宮崎 IT ビジネスソリューションセンター.....	359
宮崎データセンター.....	360
ミライデータセンター.....	361
メディアコネクト.....	362
ラックハウジングサービス.....	363
両毛インターネットデータセンター.....	364
レキサス iDC.....	365

※サービス名の「記号」「アルファベット」「読みの五十音」順で掲載している

# S A M P L E

## 【各項目の解説】

①

事業者名 :

②

連絡先  
電話番号 : FAX : メール :

③

基本スペック  
回線総量 :  
接続 (IX, ISP) :  
所在地 :  
総床面積 :  
総ラック数 :  
稼働サーバー数 :  
常駐スタッフ数 :  
入退室認証 :  
セキュリティ認証 :  
顧客例 :

④

月額料金  
■ラック月額  
1U :  
1/4ラック :  
1/2ラック :  
1ラック :  
5ラック :  
●回線月額  
1Mbps :  
10Mbps :  
100Mbps :  
●専有  
1Mbps :  
10Mbps :  
100Mbps :  
1Gbps :

⑤

提供サービス  
専用サーバーレンタル ○ ネットワークセキュリティ ○ ウイルス対策 ○  
サーバー保守運用 ○ ストレージ ○ EC 支援・サイト構築 ○  
防火設備 ○ バックアップ ○ 24時間障害対応 ○  
耐震設備 ○ システム開発 ○ ディザスタリカバリ ○  
発電設備 ○ IPv6 ○ サービス補償条件 ○

⑥

特色・営業展開等

⑦

その他サービス・備考

### ①基本情報

- ◇サービス名  
提供する iDC サービスの名称 (またはブランド名)  
サービス自体の名称がない場合は事業者名のみを記載
- ◇事業者名  
iDC サービスを提供・運営している組織・事業者の名称

### ②連絡先

- ◇URL  
iDC サービスを紹介・説明しているページ (またはサービス提供者のホームページ)
- ◇電話番号/FAX/メール  
ユーザーからのサービスに関する問合せ先

### ③基本スペック

- ◇回線総量  
IX や ISP へ接続したインターネット (IP) 回線量 (帯域) の合計
- ◇接続 (IX, その他)  
バックボーンとして利用している IX (インターネットエクスチェンジ) とその回線帯域その他、iDC が直接加入者として利用している ISP とその回線帯域
- ◇所在地  
iDC 施設の所在地 (事業所ではない)
- ◇総床面積  
iDC 施設内でユーザーに提供されるエリアの広さ (平方メートル)、iDC が複数ある場合は全体の総計
- ◇総ラック数  
iDC 内に設置可能なラックの最大数
- ◇稼働サーバー数  
現在、実際に動作中のサーバー数 (概数)
- ◇常駐スタッフ数  
iDC 施設内に常駐している監視を行うスタッフ数 (概数)

- ◇入退室認証  
入退室の方法 (ID カード、生体認証による認証など)
- ◇セキュリティ認証  
ISO20000 (ITMS) や ISO27001 (ISMS)、プライバシーマークなど各種の認証取得状況
- ◇顧客例  
具体的な利用顧客 (名前が出せない場合は、業種など)

### ④月額料金

ラック/回線の月額利用料金 (税込み)、共有回線はベストエフォート、専有回線は帯域保証。従量制・固定性、品質別コースなどがある場合は、一番シンプルなもの掲載

### ⑤提供サービス

- ※標準、追加オプション問わず、提供可能なものは「○」
- ◇専用サーバーレンタル  
専用サーバーのレンタルサービス
- ◇サーバー保守運用  
iDC 内に設置したサーバー (ユーザー持ち込み含む) の基本的な保守運用
- ◇防火設備  
iDC 用途に特化した火災対策や消火設備
- ◇耐震設備  
iDC 用途に特化した地震対策や耐震設備
- ◇発電設備  
iDC 用途に特化した停電対策や電源・発電設備
- ◇ネットワークセキュリティ  
アクセス監視、ファイアウォールの設定、IDS/IPS の装備など
- ◇ストレージ  
SAN や NAS といったストレージの提供・運用・管理サービス

- ◇バックアップ  
ユーザーのサーバーにあるデータバックアップサービス
- ◇システム開発  
システムインテグレーションやコンサルティングサービス
- ◇IPv6  
ルーティングなどネットワークの設備や運用の IPv6 プロトコルへの対応
- ◇ウイルス対策  
ウイルスに対してセキュリティホールへの対処を含めた検出と駆除
- ◇EC 支援・サイト構築  
決算システムを含む EC 利用に特化したサイト構築サービス
- ◇24 時間障害対応  
24 時間体制の障害監視・通知・対応サービス
- ◇ディザスタリカバリ  
大規模な災害に備えて遠距離にあるバックアップセンターなどにデータを保管したり、サーバーを二重化したりするサービス
- ◇サービスの保証条件  
iDC のネットワークトラブルや管理するサーバーの停止時などについての保証が契約条件に含まれているかどうか (例: 「ダウンタイムが○%以上生じた場合は料金を○%減額する」など)

### ⑥特色・営業展開等

提供する iDC サービスの概要や特色、また関連する事業や営業展開など

### ⑦その他サービス・備考

定型項目に書けなかったことの補足やその他の提供サービス、特記事項など

## @DACS-iDC

## S A M P L E

事業者名 : DACS

<b>連絡先</b>	<a href="http://www.dacs.co.jp/">http://www.dacs.co.jp/</a>
電話番号 : 06-6203-1441	FAX : 06-6203-2301
	メール : dacs_idc@dacs.co.jp

<b>基本スペック</b>	
回線総量	: 非公開
接続 (IX, ISP)	: 非公開
所在地	: 東京 23 区内、大阪市内
総床面積	: 約 4,000 m <sup>2</sup>
総ラック数	: 非公開
稼働サーバー数	: 非公開
常駐スタッフ数	: 拠点により異なる
入退室認証	: 有人対応、生体認証、共連れ防止
セキュリティ認証	: ISO 20000、ISO 27001、ISO 14001、プライバシーマーク、FISC 及び JEITA の安全対策基準適合 (JQA 認定)
顧客例	: 製造業、金融業、保険業、学校、自治体、公団体

<b>月額料金</b>		
<b>■ラック月額</b>	<b>■回線月額</b>	<b>●専有</b>
1U : —	<b>●共有</b>	1Mbps : 個別見積
1/4 ラック : —	1Mbps : —	10Mbps : 個別見積
1/2 ラック : —	10Mbps : —	100Mbps : 個別見積
1 ラック : 120,000 円 (AC100V20A)	100Mbps : —	
5 ラック : 個別見積		1Gbps : —

<b>提供サービス</b>					
専用サーバーレンタル	—	ネットワークセキュリティ	○	ウイルス対策	○
サーバー保守運用	○	ストレージ	—	EC 支援・サイト構築	○
防火設備	○	バックアップ	○	24 時間障害対応	○
耐震設備	○	システム開発	○	ディザスタリカバリ	○
発電設備	○	IPv6	—	サービス保証条件	○

<b>特色・営業展開等</b>
銀行関連会社として誕生し、約 30 年にわたって金融機関をはじめとした 800 社以上のさまざまな顧客の業務システム運用に携わる。金融機関の監査事務を経験した銀行 OB 職員によるセキュリティ診断・運用診断サービスも手がけており、その実績と業務システム運用ノウハウを集結した高品質なサービスを提供する。

<b>その他サービス・備考</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■iDC ハウジングやコロケーションをはじめ、大型計算機の運用も可能。</li> <li>■BPO 大量印刷から加工・封入・封緘を 1フロアのセキュアな環境で実施。各種バックオフィス業務にも対応。</li> <li>■ビジネスソリューション システム構築／運用に関するコンサルティングから実運用まで、トータルに支援。</li> <li>■MSP サーバー統合監視や各種オペレーションを提供。</li> <li>■セキュリティ ウイルス対策などからセキュリティ診断まで、さまざまなサービスを提供。</li> </ul>

@PTOP

S A M P L E

事業者名：沖電気工業

連絡先	<a href="http://www.ptop.ad.jp/">http://www.ptop.ad.jp/</a>		
電話番号	048-420-7085	FAX	048-420-7018
メール	info@ptop.ne.jp		

基本スペック	
回線総量	：—
接続（IX, ISP）	：—
所在地	：東京都内
総床面積	：—
総ラック数	：—
稼働サーバー数	：—
常駐スタッフ数	：—
入退室認証	：ICカード、生体認証
セキュリティ認証	：ISO 20000、ISO 27001
顧客例	：—

月額料金			
■ラック月額		■回線月額	
1U	：10,500円～	●共有	
1/4ラック	：92,400円～	1Mbps	：個別見積
1/2ラック	：138,600円～	10Mbps	：個別見積
1ラック	：229,950円～	100Mbps	：個別見積
5ラック	：1,050,000円～		
		●専有	
		1Mbps	：個別見積
		10Mbps	：個別見積
		100Mbps	：個別見積
		1Gbps	：個別見積

提供サービス			
専用サーバーレンタル	—	ネットワークセキュリティ	○
サーバー保守運用	○	ストレージ	—
防火設備	○	バックアップ	—
耐震設備	○	システム開発	—
発電設備	○	IPv6	○
		ウイルス対策	○
		EC支援・サイト構築	○
		24時間障害対応	○
		ディザスタリカバリ	×
		サービス保証条件	○

特色・営業展開等
エンタープライズ向けiDC。標準仕様だけでなく個別の要望にも対応可能。インターネット接続は、従量課金にも対応しているため、コンテンツ配信事業者にも適している。ファイアウォールやルーターなどの機器運用のアウトソーシングサービスも提供可能。

その他サービス・備考
ラック料金には、電源1系統とping監視を含む。また、サーバーリソース監視、SI構築、ドメイン名/IPアドレス申請代行、ホスティングサービス（メール/ウェブ/DNS/ウイルスチェックなど）、テクニカルサポートも提供。

[監修]

## インプレスビジネスメディア データセンター完全ガイド

---

「データセンター完全ガイド」は、インプレスグループでエンタープライズIT 関連メディア事業を手がける株式会社インプレスビジネスメディアが運営する、国内最大級のデータセンター専門情報サイト。国内のデータセンターをほぼ網羅した160以上のサービス情報が登録されており、データセンター選定の際に必要な情報収集から、各事業者への資料請求、見積依頼などがワンストップで利用できる。また、雑誌版の「データセンター完全ガイド」を季刊にて発行。双方を利用することにより、データセンターに関するさまざまな情報を入手することができる。

[プロデュース]

## インプレスビジネスメディア インターネットメディア総合研究所

---

インプレスグループのシンクタンク部門として2004年に発足。2007年4月に、設立時の名称「インターネット生活研究所」から現在の「インターネットメディア総合研究所」へ改称。インターネットに代表される情報通信 (TELECOM)、デジタル技術 (TECHNOLOGY)、メディア (MEDIA) の3つの分野に関する理解と経験をもとに、いまインターネットが起こそうとしている産業の変革に注目し、調査、研究を実施している。メディアカンパニーとしての情報の吸収力、取材の機動力を生かし、さらにはメディアを使った定量調査手法と分析を加えて、今後の市場の方向性を探り、調査報告書の発行、カスタム調査、コンサルティング、セミナー企画・主催、調査データ販売などを行っている。

## STAFF

---

◎ AD / デザイン

◎ 分析アナリスト

◎ 編集協力

◎ 調査企画 / 設計 / 分析 インターネットメディア総合研究所

岡田 章志

池田 健二 [ ikeda@impress.co.jp ]

狐塚 淳 [ kozuka@cguild.net ]

柴谷 大輔 [ sibatani@impress.co.jp ]

## ● 本書の内容についてのお問い合わせ先

株式会社インプレスビジネスメディア メール窓口  
report-info@impress.co.jp

件名に「『データセンター調査報告書 2013』お問い合わせ係」と明記してお送りください。

電話やFAX、郵便でのご質問にはお答えできません。返信までには、しばらくお時間をいただく場合があります。なお、本書の範囲を超える質問にはお答えしかねますので、あらかじめご了承ください。

## ● 商品のご購入についてのお問い合わせ先

株式会社インプレスビジネスメディア  
〒102-0075 東京都千代田区三番町 20 番地  
TEL 03-5275-9040  
FAX 03-5213-6297  
report-sales@impress.co.jp

造本には万全を期しておりますが、万一、落丁・乱丁およびCD-ROMの不良がございましたら、送料小社負担にてお取り替えいたします。「株式会社インプレスビジネスメディア」までご返送ください。

ご注文は今すぐクリック 

- お支払い方法：銀行振込（ご請求書をお送りします）
- 納期：[法人] ご発注後、3 営業日以内 [個人] ご入金確認後発送

## データセンター調査報告書 2013

2013年9月18日 初版発行

監修 データセンター完全ガイド  
編者 インターネットメディア総合研究所  
発行人 中村 照明  
発行 株式会社インプレスビジネスメディア [An Impress Group Company]  
〒102-0075 東京都千代田区三番町 20 番地  
<http://www.impressbm.co.jp/>  
report-info@impress.co.jp  
発売 株式会社インプレスコミュニケーションズ [An Impress Group Company]  
〒102-0075 東京都千代田区三番町 20 番地

本書は著作権法上の保護を受けています。本書の一部あるいは全部について株式会社インプレスビジネスメディアから文書による許諾を得ずに、いかなる方法においても無断で複写、複製することは禁じられています。